

過去最高の業績達成を目指して

# 債券投資家向けアップデート

2010年度上期業績 (2010年12月期末)



CommonwealthBank



## 免責事項：

本資料は、資料作成時点（2011年5月）のオーストラリア・コモンウェルス銀行グループ（以下「CBA」といいます。）の事業活動に関する概要及び背景の情報を提供するものです。情報は要約の形で示しており、CBAに関する完全な情報の提供を趣旨とするものではありません。当プレゼンテーションは、CBAへの投資家並びにCBAに投資する可能性のある投資家に対する助言として依拠されることを意図しておらず、特定の投資家の投資目的や財務状況、またはニーズを考慮したものではありません。投資が適切か否かを判断する際には、望ましくは専門家の助言を受けて、これらの点を考慮して頂くようお願いいたします。

本資料はCBAが、その社債の募集に関する発行登録書に基づき発行される予定の社債(以下「本社債」といいます。)に関連して作成し、使用するものです。本資料は、日本の金融商品取引法に基づく目論見書ではありません。本社債へのご投資にあたっては、本社債に関して作成される予定の発行登録追補目論見書及び参照書類に記載された情報のみに基づき、自らご判断頂きますよう、お願い申し上げます。発行登録追補目論見書は、本社債の主幹事証券会社の本店にてご入手いただける予定となっております。



# オーストラリア・コモンウェルス銀行 (CBA) 概要

|   |  |
|---|--|
| ✓ | 時価総額でオーストラリア最大の銀行、豪州証券取引所では第二位の上場会社      |
| ✓ | 信用格付けはダブルA格                              |
| ✓ | Tier1自己資本比率は9.71% (英FSA基準ベースでは13.5%)     |
| ✓ | 総資産は6,500億豪ドル                            |
| ✓ | 顧客数は1,300万人、広大な販売網                       |
| ✓ | 家計預金では国内第1位 (市場シェアは30%超)                 |
| ✓ | 住宅ローン融資では国内第1位 (市場シェアは26%)               |
| ✓ | 資産運用ファンドのFirstChoice - 国内第1位 (市場シェアは11%) |



# 2011年度上期 ( 2010年7-12月期 ) 決算\*

## 財務指標

|                 |       |         |
|-----------------|-------|---------|
| 現金収入 (百万豪ドル)    | 3,335 | +13%    |
| 株主資本利益率 (現金)    | 19.2% | +70bpts |
| 一株当たり現金利益 (豪ドル) | 2.14  | +12%    |
| 一株当たり配当金 (豪ドル)  | 1.32  | +10%    |
| 営業費用対営業利益率      | 45.4% | 70bpts  |
| 純利息マージン         | 2.12% | (6bpts) |

## 強固なバランスシート

|                             |       |         |
|-----------------------------|-------|---------|
| 総資産 (10億豪ドル)                | 650   | +4%     |
| 総負債 (10億豪ドル)                | 614   | +4%     |
| 管理ファンド ( FUA )<br>(10億豪ドル)  | 199   | +3%     |
| リスク加重資産 ( RWA )<br>(10億豪ドル) | 286   | (4%)    |
| 信用リスク加重資産に対する<br>引当金の比率     | 2.25% | +21bpts |

## 税引後純現金利益 ( 部門別 )

|                                       |       |      |
|---------------------------------------|-------|------|
| リテール銀行業務 ( RBS )<br>(百万豪ドル)           | 1,383 | +12% |
| 機関向け銀行業務及び市場業<br>務 ( IB&M ) (百万豪ドル)   | 512   | (7%) |
| 事業向け及びプライベートバンク<br>業務 ( BPB ) (百万豪ドル) | 506   | +15% |
| Bankwest (百万豪ドル)                      | 224   | 大幅増  |
| 資産運用 ( WM ) (百万豪ドル)                   | 359   | (5%) |
| ニュージーランド ( NZ )<br>(百万ニュージーランド・ドル)    | 293   | +58% |

## 自己資本及び資金調達

|                        |       |          |
|------------------------|-------|----------|
| Tier 1自己資本比率           | 9.71% | +61bpts  |
| 英FSA基準Tier 1<br>自己資本比率 | 13.5% | +110bpts |
| 新発債の加重平均償還年限<br>(年)    | 4.4   | -        |
| 預金調達率 (%)              | 60%   | +4%      |
| 流動資産 (10億豪ドル)          | 93    | +4%      |

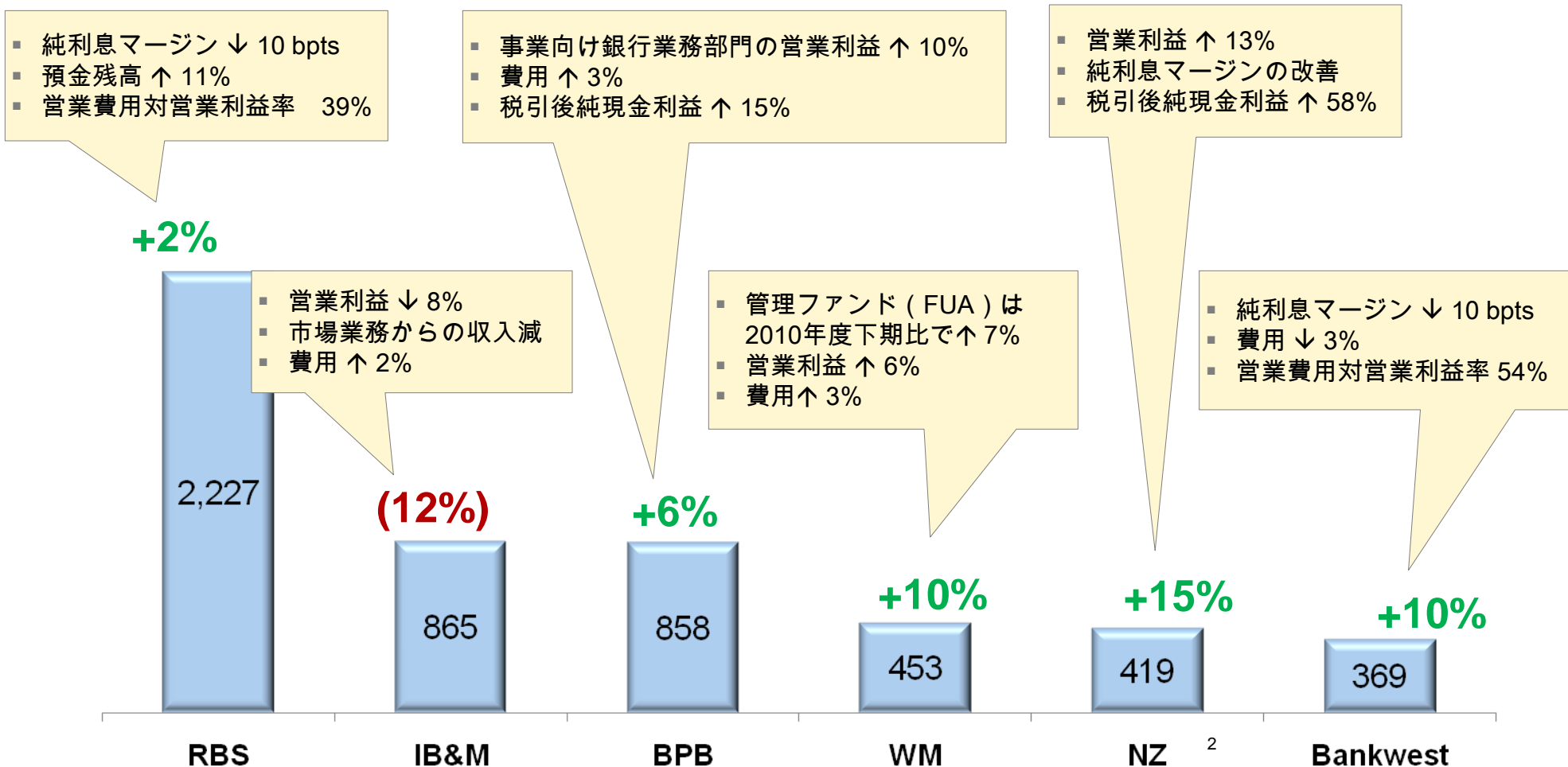


\* 数字はいずれも比較可能な前期或いは前年同期比



# 事業部門別に見た純営業利益

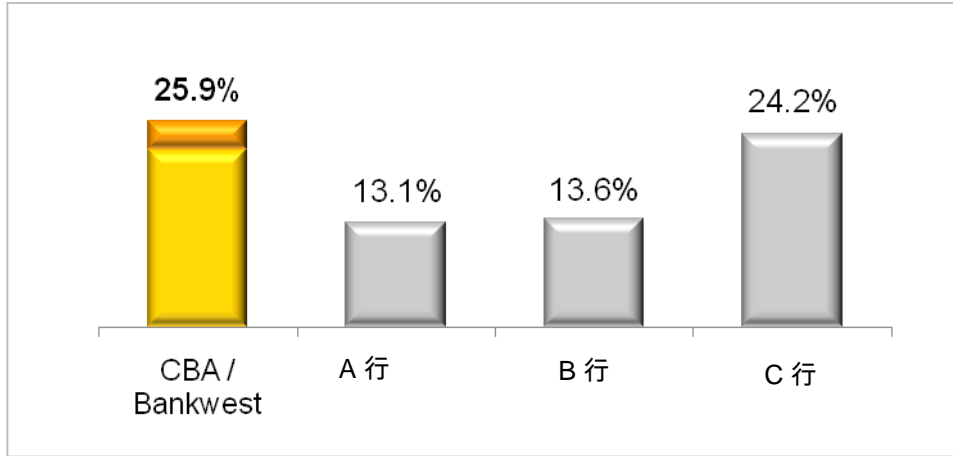
1



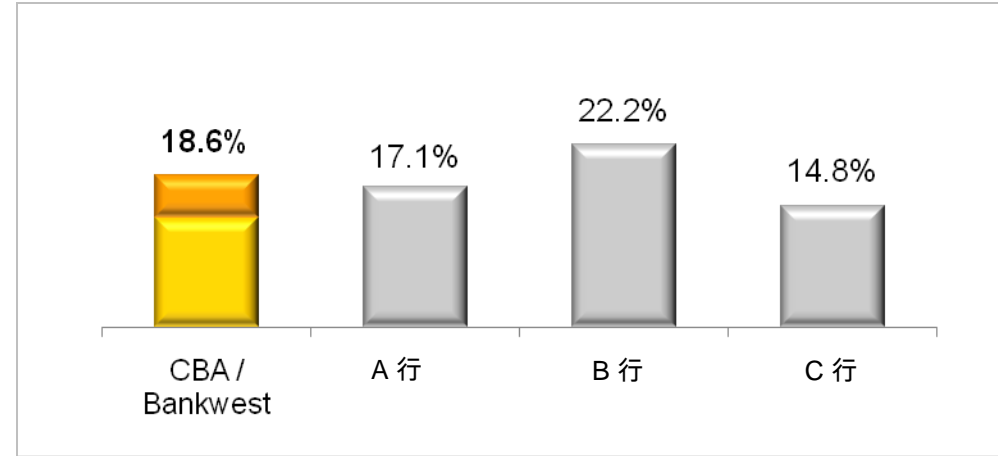
1 11年度上期の営業利益から営業費用を差し引いたもの。特に注記がなければ前年同期比の数字。  
 2 ニュージーランド部門 (NZ) の決算はニュージーランド・ドル建て。

# 市場シェア (競合他行との比較)

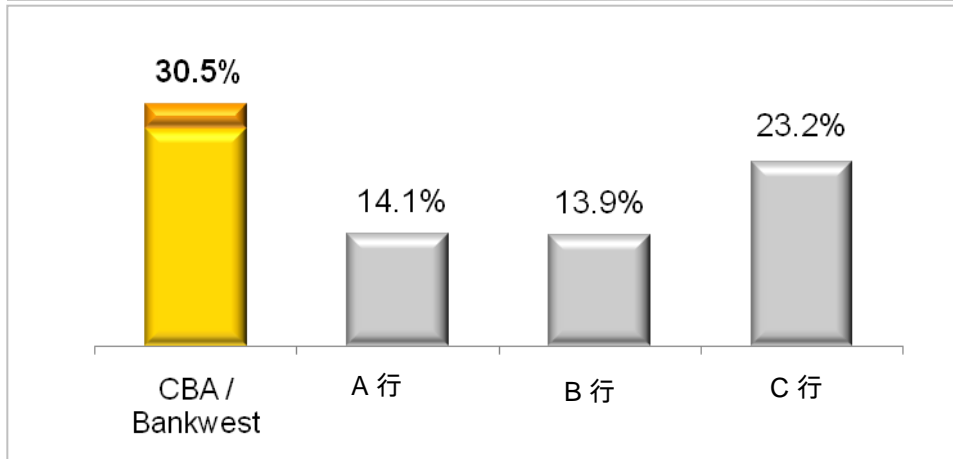
## 住宅ローン



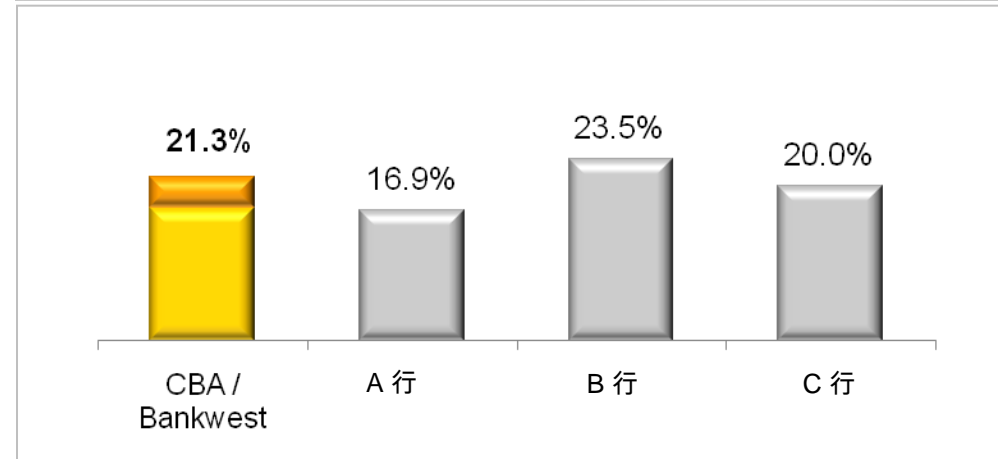
## 事業向け貸出



## 家計預金



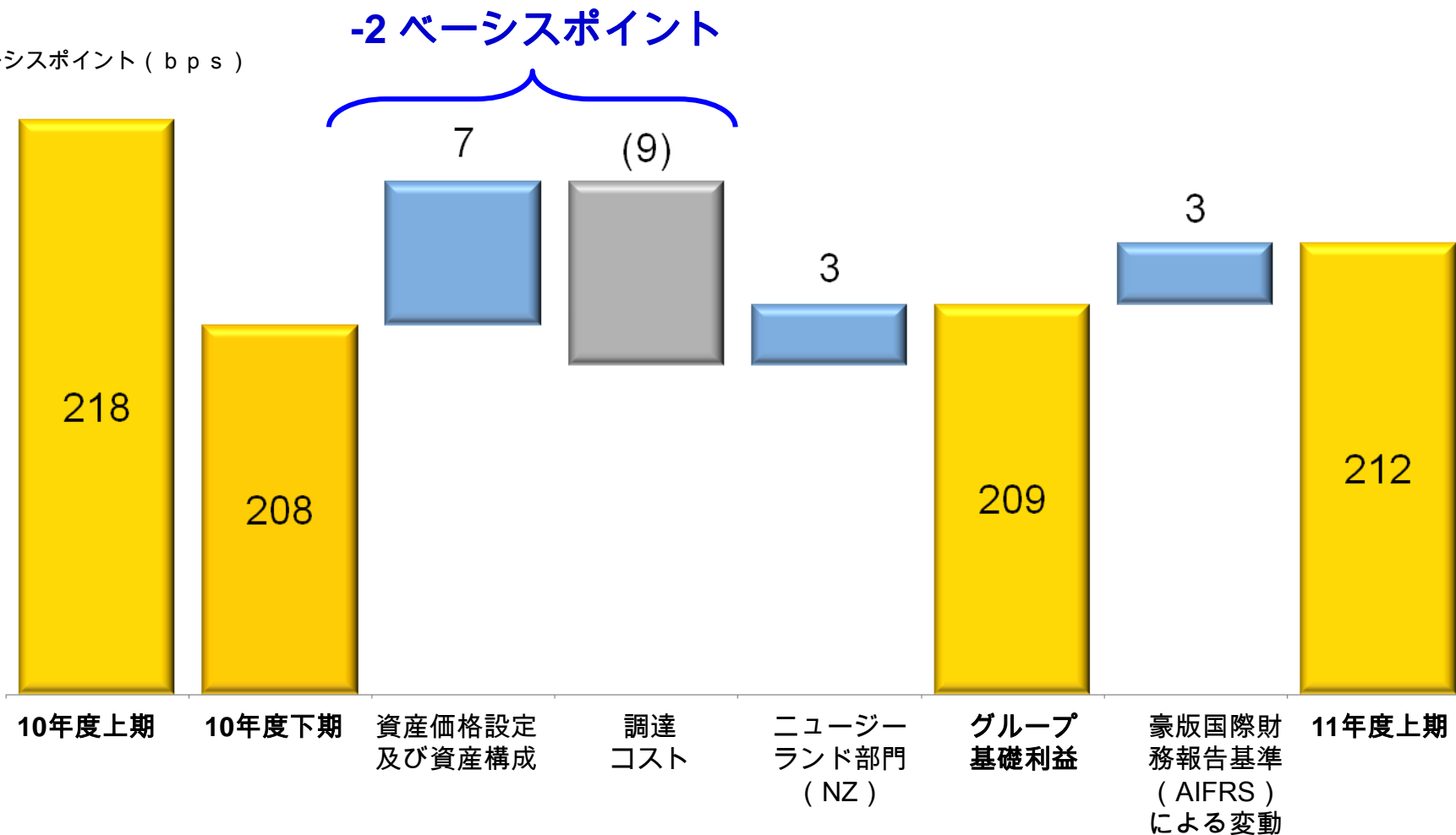
## 事業向け預金



出所：オーストラリア健全性規制委員会 (APRA) / オーストラリア準備銀行 (RBA)

# グループ全体のマージン

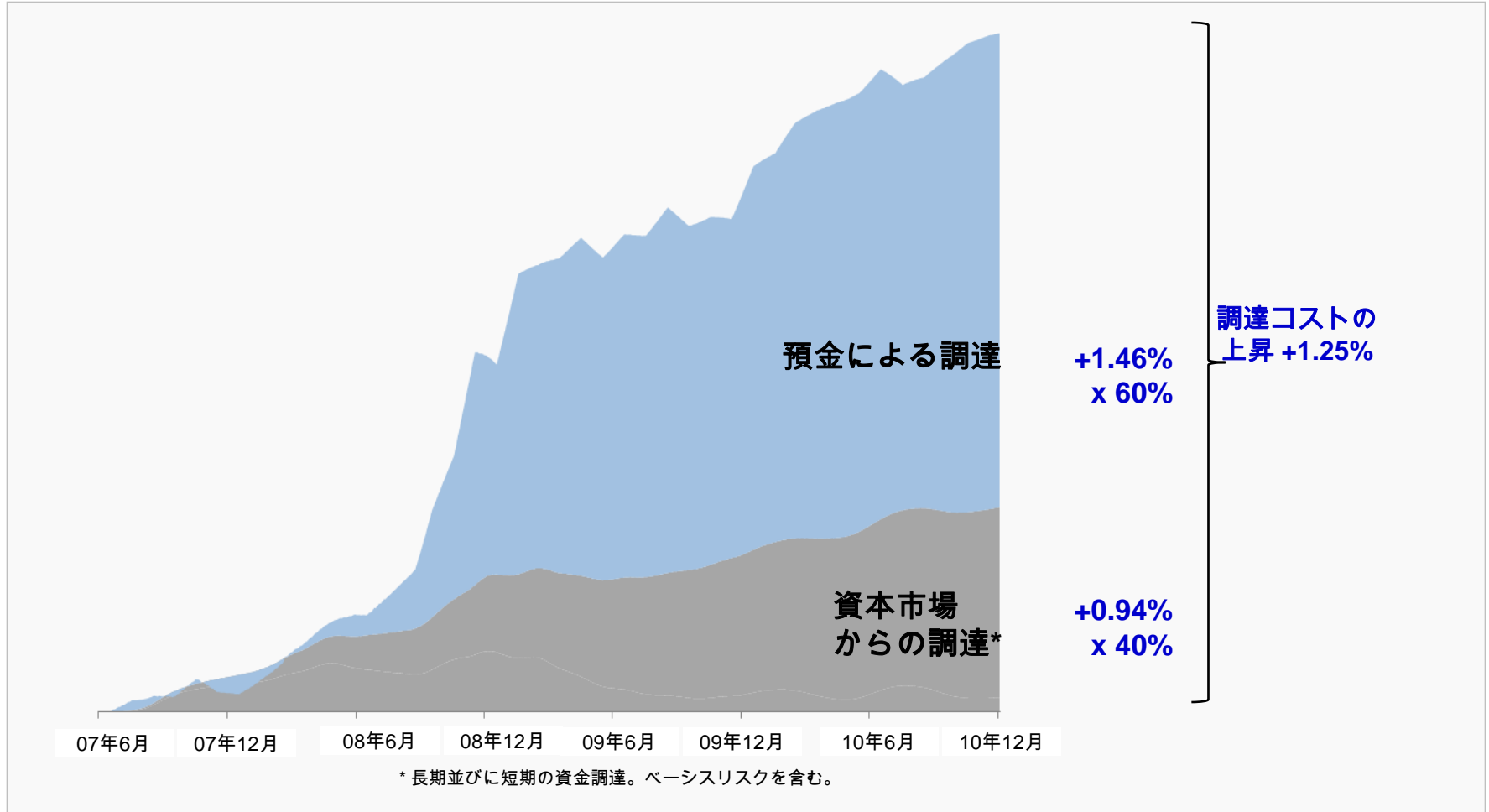
単位：ベースポイント ( b p s )



流動資産、調達資金構成及びその他の要因がマージンの変動にもたらした影響は相対消去でゼロ。

# 資金調達コスト

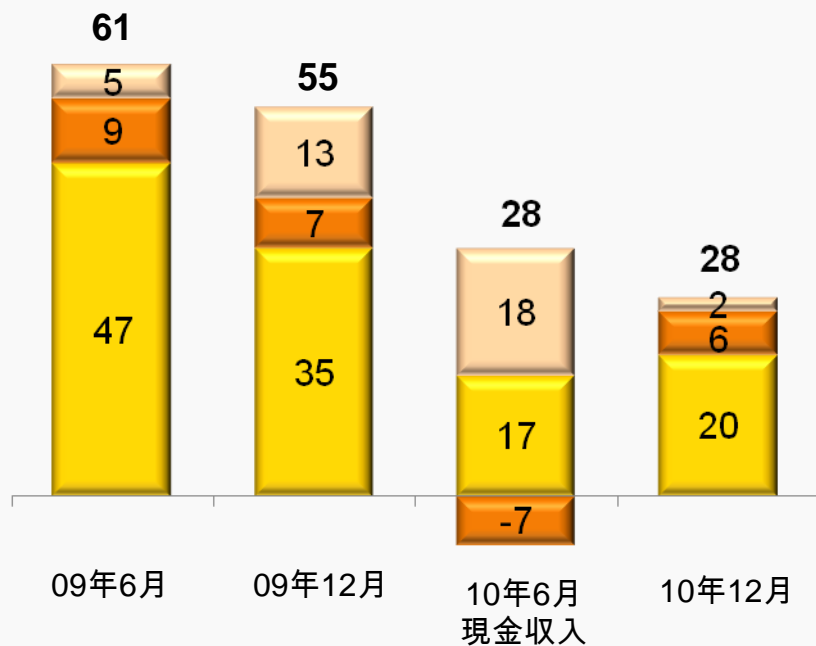
グループ全体の平均調達コスト



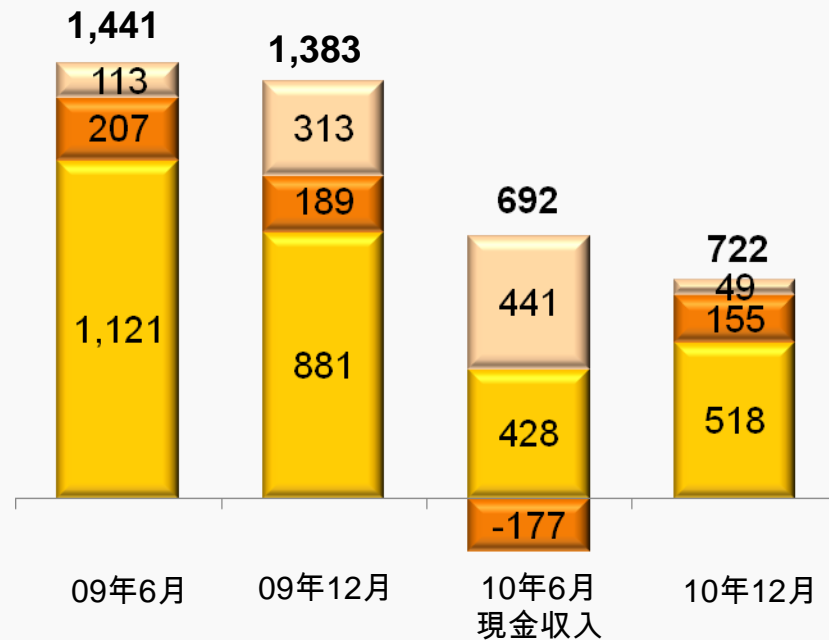


# 減損費用

6カ月年率換算 (ベースポイント)\*



6カ月間の実績 (百万豪ドル)



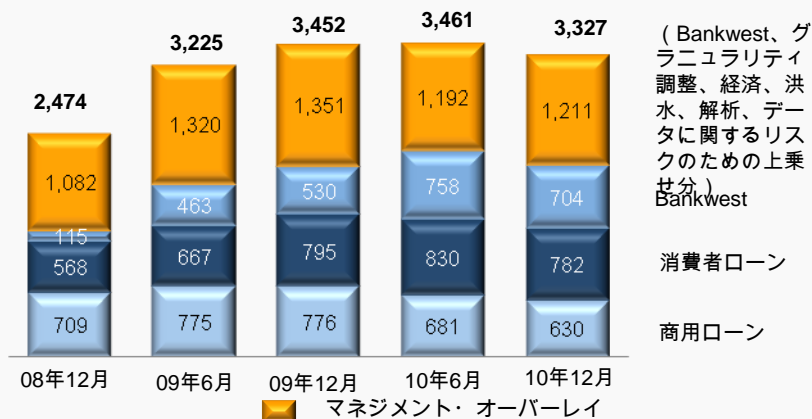
ベース
  マネジメントオーバーレイ
  Bankwest分



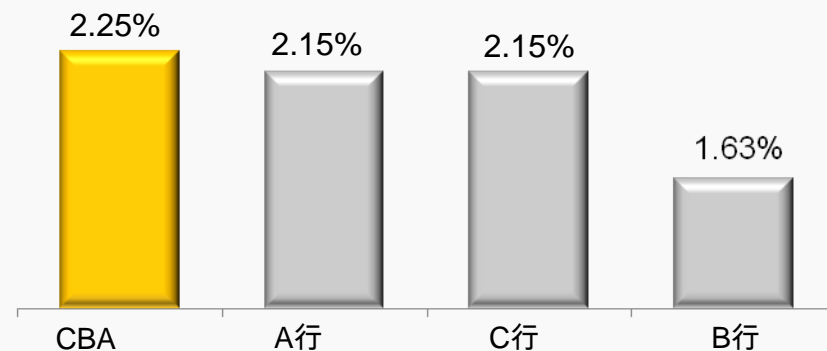
\* 貸付金及び引受手形総額の平均残高に対する割合をベースポイントで表示。

# 貸付金減損引当金

## 一般債権引当金 (百万豪ドル)

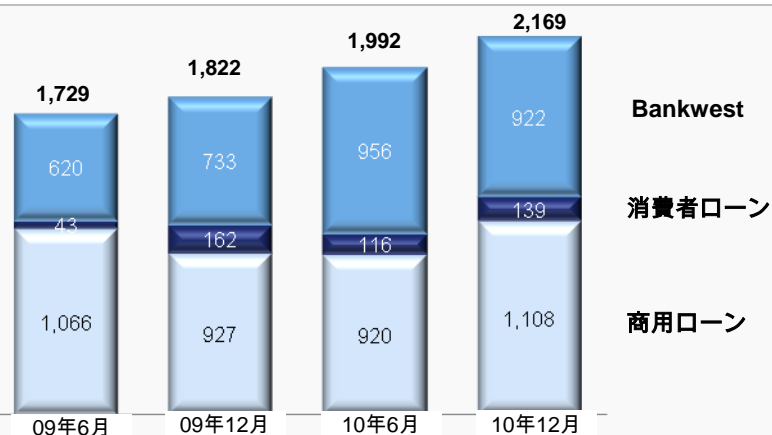


## リスク加重資産に対する貸付金減損引当金の比率<sup>1</sup>

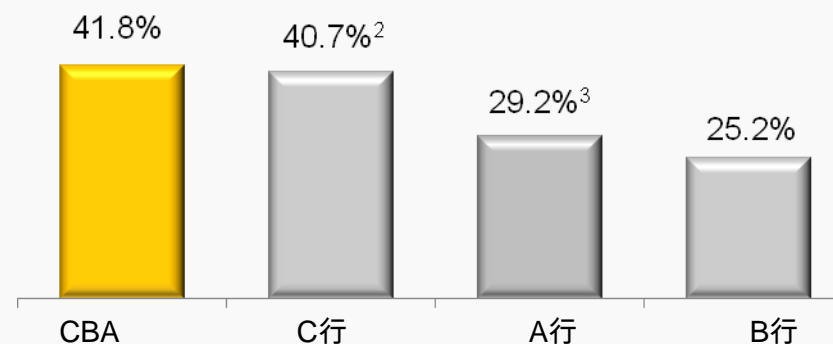


CBAは10年12月現在。他行は10年9月現在。

## 個別債権評価引当金 (百万豪ドル)



## 減損資産総額に対する個別債権評価引当金の比率



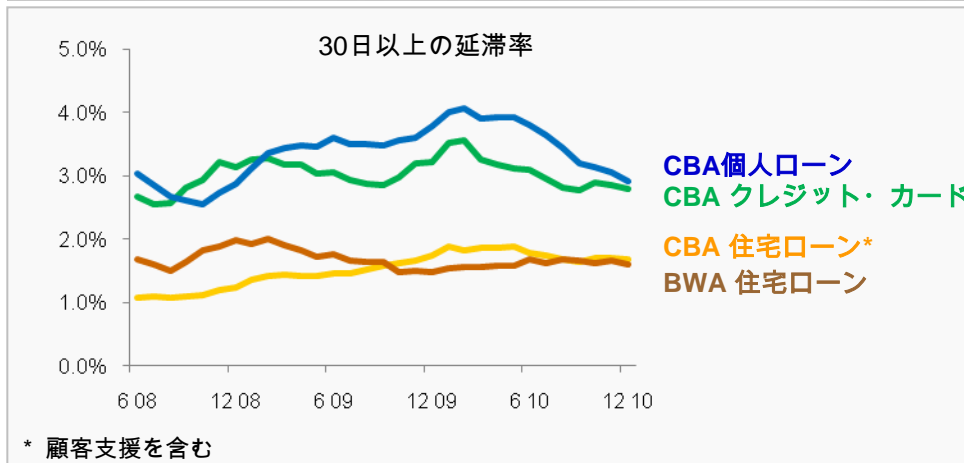
CBAは10年12月現在。他行は10年9月現在。



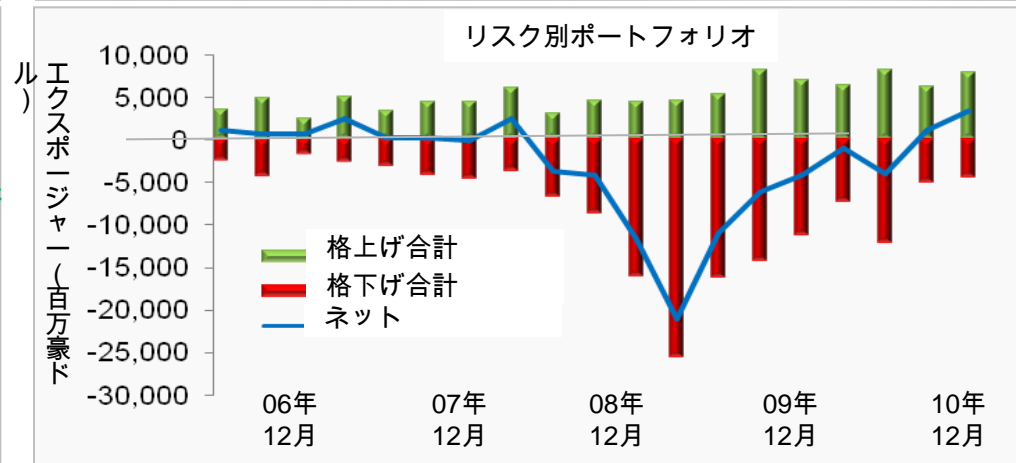
- 1 資本準備金に含まれる信用損への一般引当金 (GRCL) など、小規模の調整は含まない
- 2 減損資産総額に対する減損引当金の比率
- 3 条件緩和債権を除く減損資産

# 与信の質

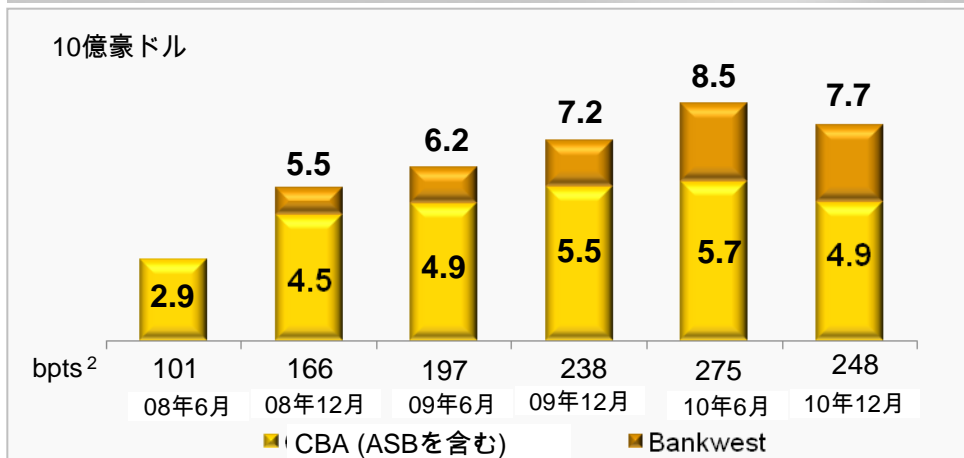
## 個人向け融資の延滞率



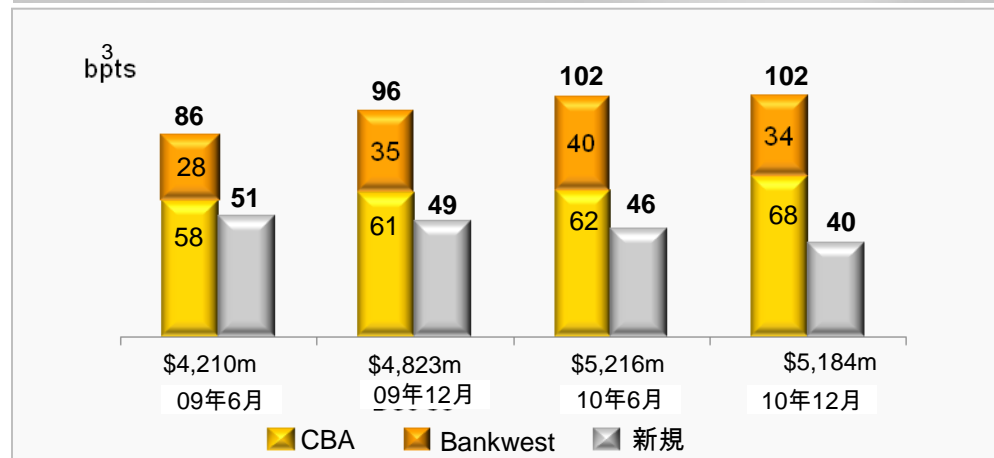
## 貸出資産のリスク評価の変化



## 問題資産総額<sup>1</sup>



## GLA<sup>3</sup>に占める新規減損資産と減損資産総額



- 既に支払い不能となった債権、十分な担保が付帯する債権、短期的に財務体質の持続的改善が見られない場合は12カ月以内にデフォルトの可能性が有る債権を含む
- 商用ローン総額に占める割合
- 貸付金及び引受手形総額 (GLA) に占める割合

# 洪水の影響

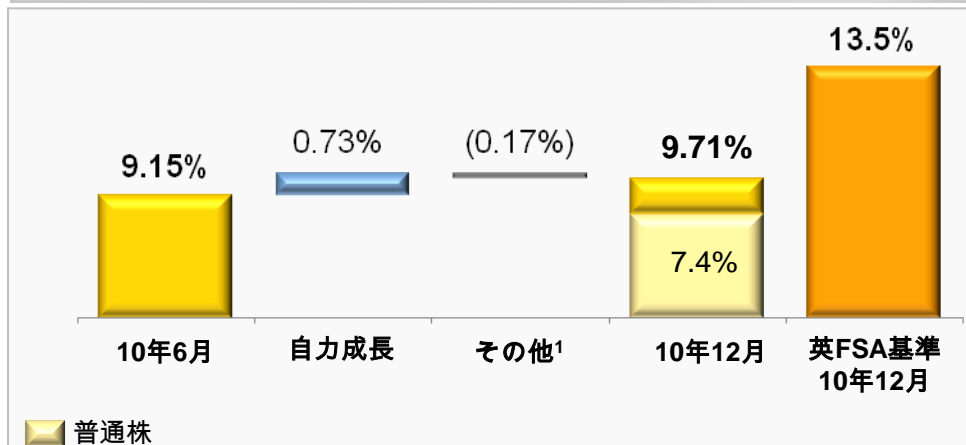
- 洪水支援プロジェクト総額 6,500万豪ドル:
  - 義捐金 最大5,000万豪ドル
  - Commlnsure保険金支払い（報奨金を除く） 800万豪ドル
  - 地域団体洪水支援基金 500万豪ドル
  - 洪水支援要請に対し現金寄付 最大200万豪ドル
- 法人及び農業顧客向け貸出分として10億豪ドルを確保:
  - 新規設定或いは拡大された当座借越枠は当初の3カ月間は無利息
- 緊急支援策を通じて困窮者を支援
- マネジメント・オーバーレイを通じて1億豪ドルを追加引当



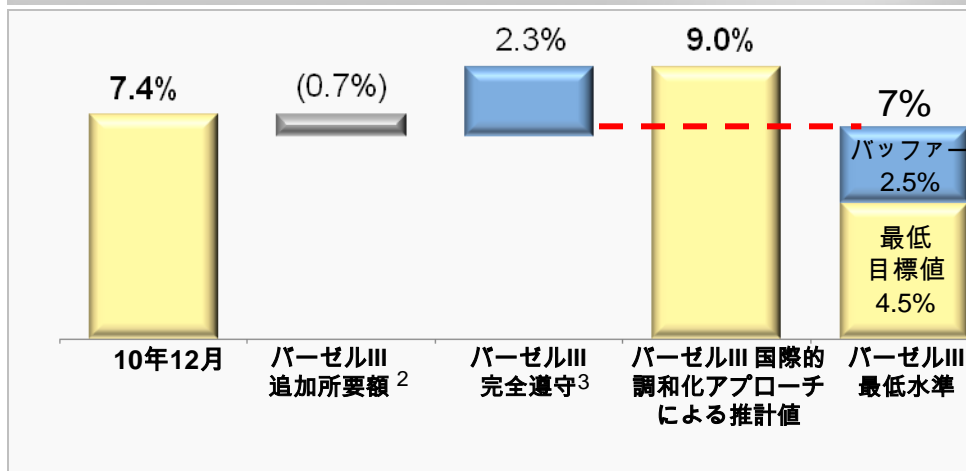
# 強い資本基盤

- Tier 1 自己資本比率は 9.71%
- 英FSA基準では13.5%相当
- バーゼルIII基準でも優位:
  - 力強い自力成長
  - 国際的調和化アプローチに基づく推計値は9%
  - オーストラリア健全性規制委員会 (APRA)との協議を継続

Tier 1 自己資本比率の推移



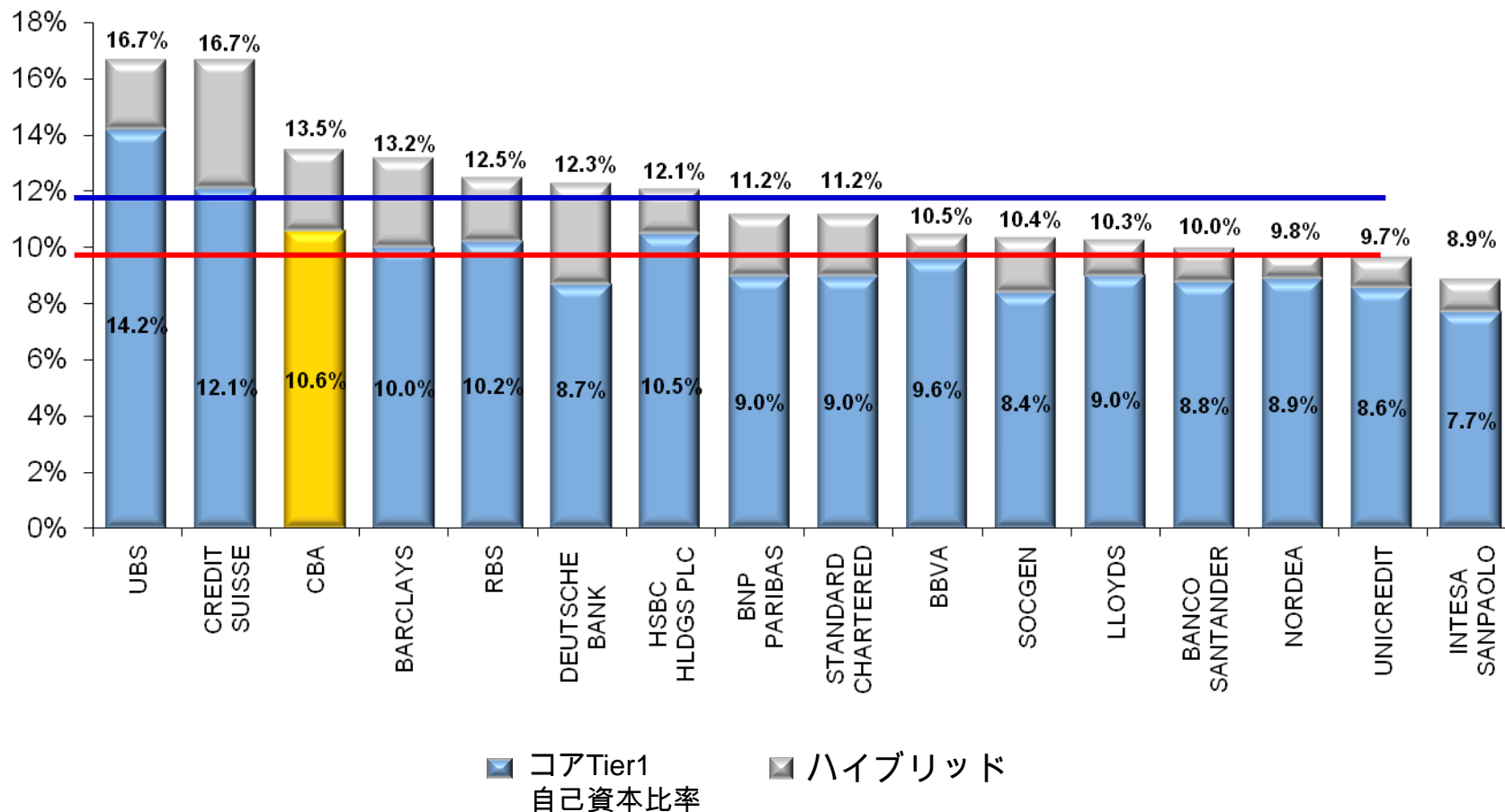
バーゼルIII 普通株式の割合



1 その他には、銀行向け貸出の金利リスク (0.24%)、外国為替 (0.23%)、リスク加重資産の最適化+0.30%が含まれる  
 2 下振れリスクには、100%普通株控除に移行することで予期される損失とリスク加重資産 (信用、証券化、市場リスク) の増大の影響が含まれる  
 3 上振れリスクには、住宅ローンのデフォルト時損失、銀行貸出の金利リスク及び配当に対する最低限度の撤廃を含む

# 欧州系銀行との比較

## バーゼル II Tier 1 自己資本比率



欧州系銀行  
平均Tier1  
自己資本比率：  
11.7%

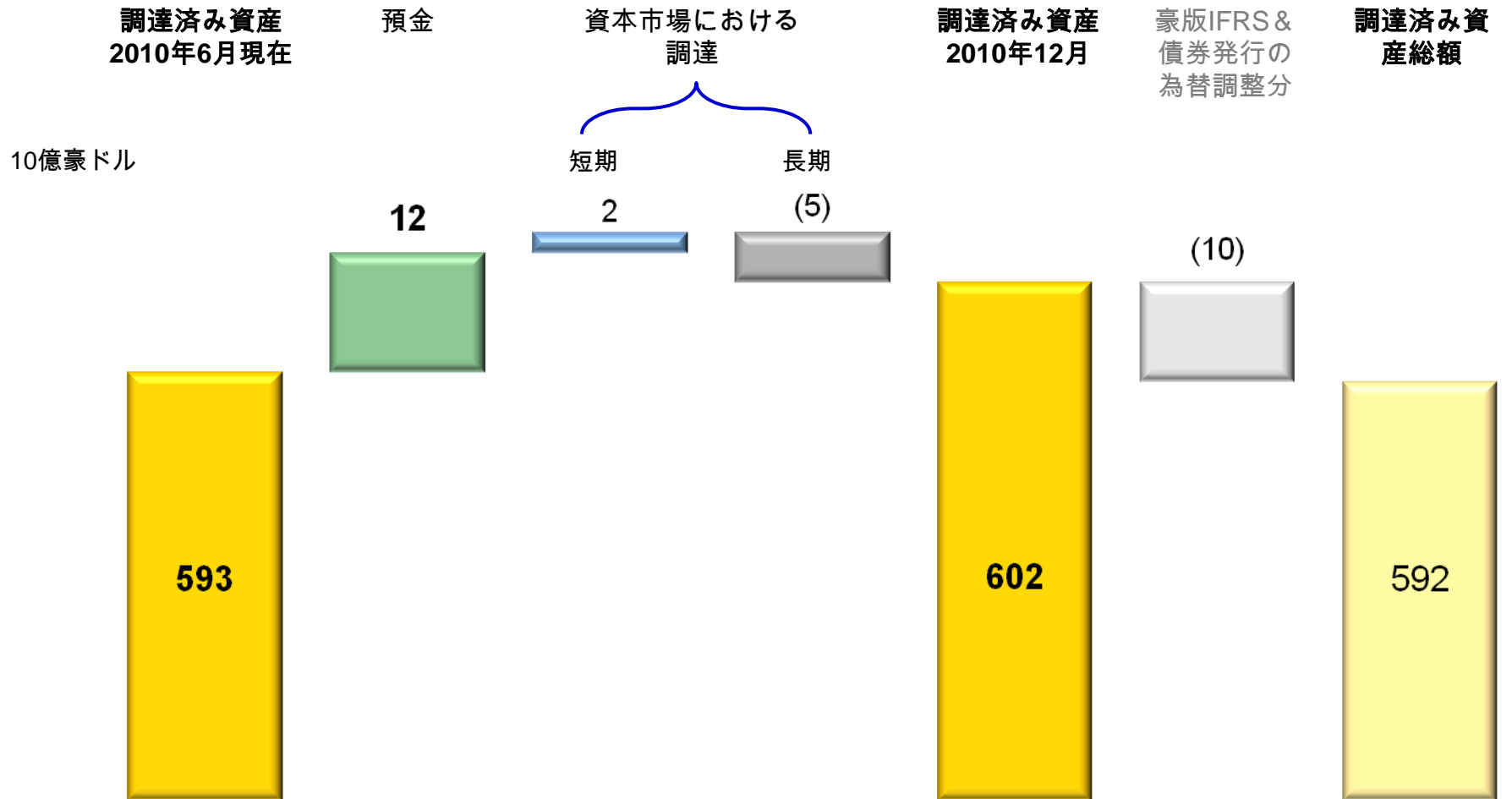
欧州系銀行  
平均コアTier1  
自己資本比率：  
9.7%

時価総額による欧州系銀行上位15行 (2010年12月31日現在)  
出所: 最新の各行公表資料並びにその他の市場アップデート

1. Tier1自己資本からハイブリッドTier 1資本商品を除いたもの。



# 資産に対する資金調達

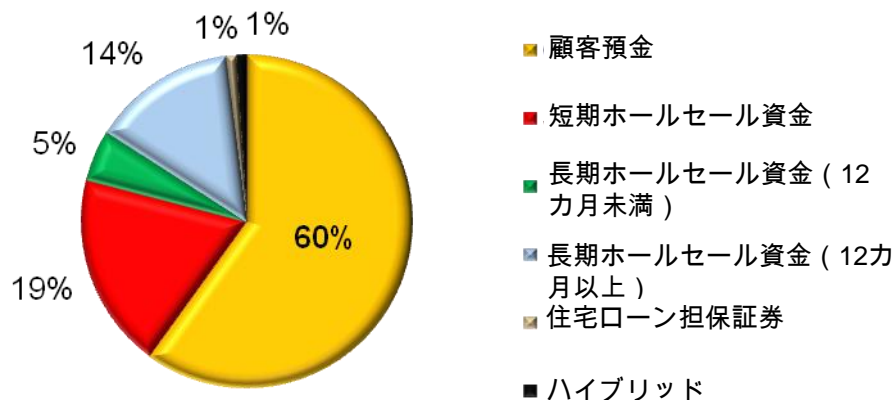


調達済み資産には証券化、顧客の銀行手形、会計のグロスアップ分を含む。

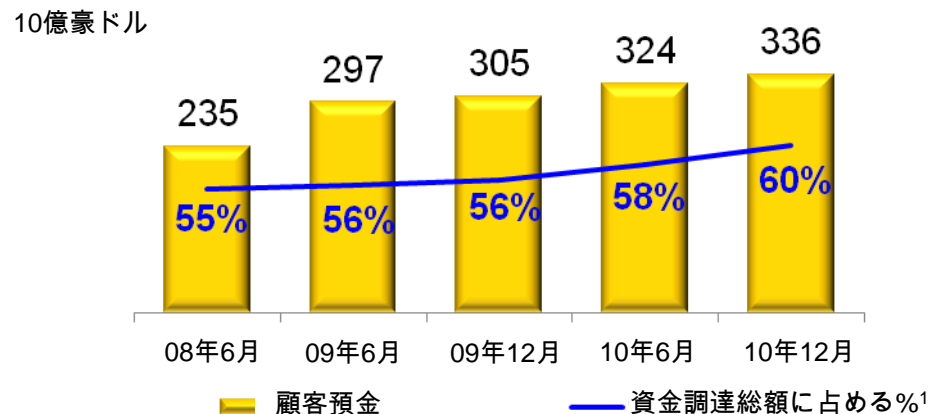


# 預金

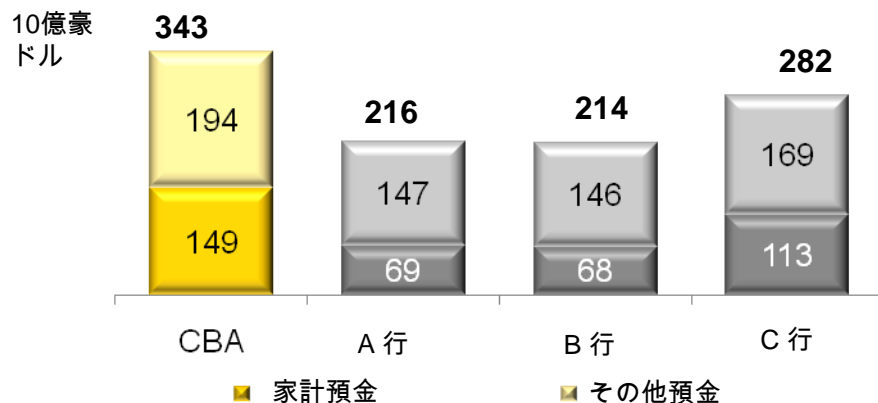
## 資金需要の60%を預金で調達



## 顧客預金による調達の推移

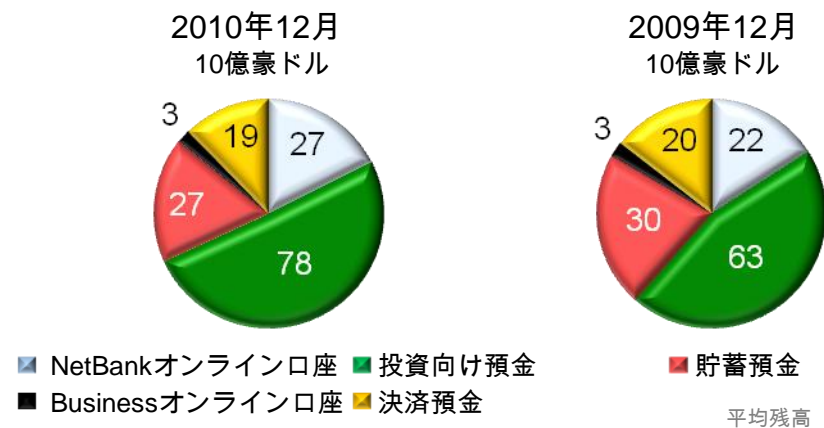


## 預金総額



出所：オーストラリア健全性規制委員会 (APRA)。Bankwest分を含む。

## リテール銀行業務部門における預金の内訳

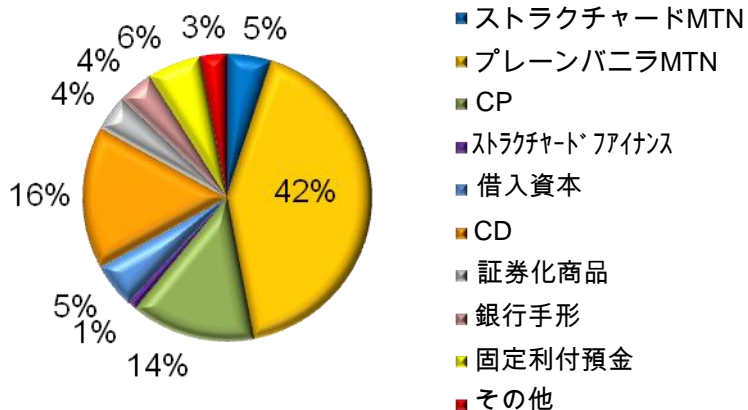


1 株式を除く資金調達総額に占める割合、過剰流動資産は相殺せず。

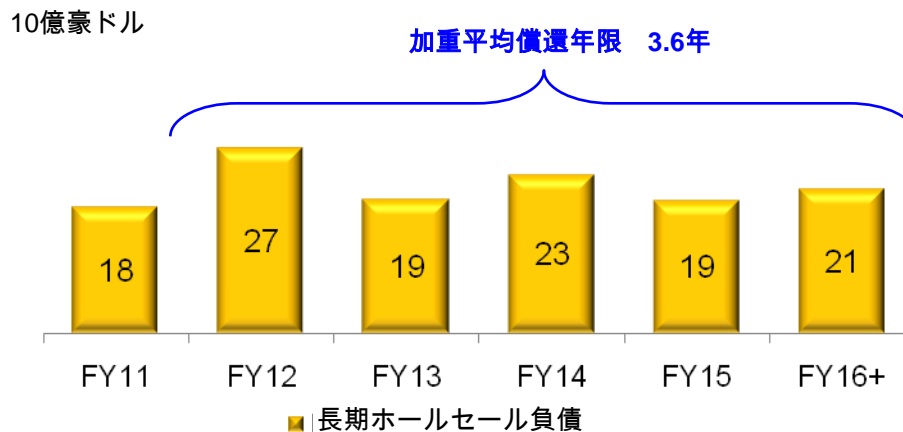


# ホールセール市場における資金調達

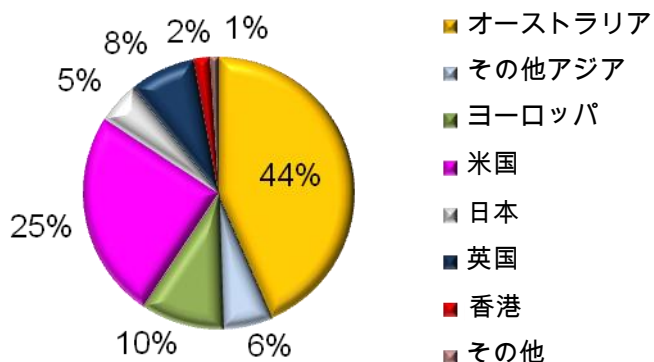
## ホールセール市場における調達：商品別内訳



## 今後償還期限を迎える負債の残高<sup>1</sup>

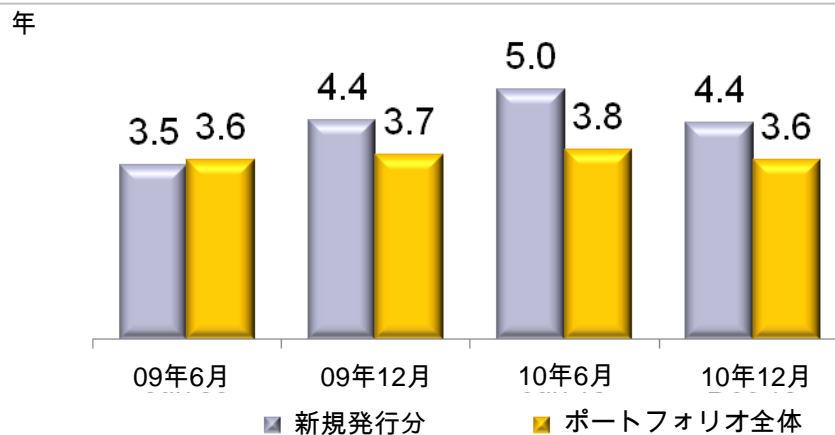


## ホールセール市場における調達：地域別



注: 豪ドル、米ドル及びユーロ。公募ベンチマーク債は各通貨の該当市場に全額割り当てられている。

## 調達資金の償還期限<sup>2</sup>



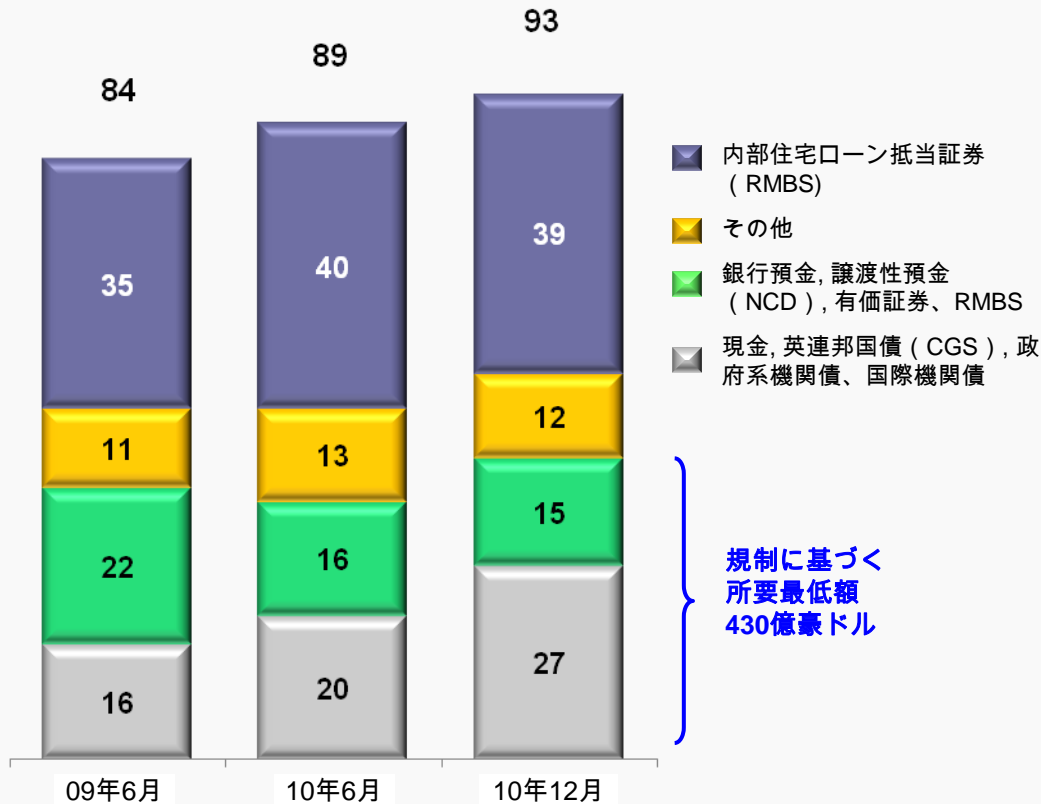
- 1 全ての長期ホールセール負債を含む。加重平均償還年限の3.6年には、最初の期限前償還（コール）条項行使可能日或いは償還期限が12カ月以上の全負債を含む。
- 2 加重平均償還期限。最初のコール条項行使可能日或いは契約上の満期が12カ月以上の全負債を含む。



# 手元流動性

## 流動資産

10億豪ドル



「オーストラリア準備銀行 (RBA) 及びオーストラリア健全性規制委員会 (APRA) は、世界的な流動性基準を満たすアプローチについて合意した。当該アプローチにより公認預金取扱機関 (ADI) は、自社の保有する質の高い流動性資産と流動性カバレッジ・レシオ (LCR) 所要額の間を生じたいかなる不足分をも賄うのに十分な規模の、有担保の流動性コミットメントラインをRBAとの間に設定することが可能となった。当該コミットメントラインに差し入れ可能な担保は、通常市場環境においてRBAとのレポ取引に適格な全ての資産で構成される。RBAは、ADIに当該コミットメントラインを提供する際に、市場ベースの約定手数料を課すと見込まれる。」

2010年12月16日



# カバード・ボンド

- 2011年3月24日 新規制の草案公表
- 発行限度として、発行体である公認預金取扱機関(ADI)の国内資産の8%を提示
- 特別目的ヴィークル(SPV)を設立し、担保資産の切り離しを行う
- 担保資産プールは、発行体であるADIに関係のない独立機関によってモニターされる
- 担保資産は以下を含む:
  - 現金
  - 国債(ただし担保資産プールの資産価値の20%を越えてはいけない)
  - カバード・ボンド発行にかかる通貨および金利スワップのようなデリバティブ商品
  - 居住用不動産(LTVが80%以下)および商業用不動産(LTVが60%以下)
- 複数のADIは担保資産を統合することができる(発行限度額は個々の各参加ADIに適用される)
- APRAはADIに対し、更なる要件を課すことができる
- 流動性のある市場が確立されるまで、APRAはカバード・ボンドを「レベル2」資産とは認めない
- カバード・ボンドは、中央銀行による「コミットド・担保付流動性ファシリティ」とのレポ取引適格になる見込み
- オーストラリア初のカバード・ボンドは、2011年末/2012年初頃発行される見込み
- カバード・ボンドは、調達手段の多様化の機会を提供する



# 流動性、資金調達、自己資本に関する規制の改定について

|      | 最終提案と定量的影響度調査 ( QIS )<br>(10年12月)  | 導入時期  | CBA の立場  |
|------|--|---|--|
| 流動性  | <b>流動性カバレッジ・ レシオ (LCR)</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>「レベル2」の流動資産を含むよう流動資産の定義を拡大、国債市場が小規模な国について選択肢を導入</li> <li>RBA/APRAは、手数料を徴収し流動性のための有担保コミットメントラインを設定することを提案</li> <li>基準は今後最終決定し、上記のRBAファシリティーについては使用について ( 限度額や仕組みを ) 明示する必要あり</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>APRA が2011年に草案を発表予定</li> <li>2011-12年の諮問期間を経てAPRA基準を定義</li> <li>2011年1月からモニタリング及び見直しを実施し、2015年1月に正式導入</li> </ul>         | <ul style="list-style-type: none"> <li>規制による最小限度額は倍増すると予想</li> <li>CBAは流動資産を潤沢に有する</li> <li>流動資産のポートフォリオは既に移行中</li> </ul>                |
| 資金調達 | <b>安定調達比率</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>期限が1年以上の資産は期限が1年以上の「安定」負債により賄われるべき</li> <li>住宅ローンに必要とされる『安定的調達』の所要額の引き下げ ( 100%から65%へ)</li> <li>一部預金の流出想定に関する基準の緩和</li> <li>基準は今後最終決定する</li> </ul>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>APRAが2011年に草案を発表予定</li> <li>2011年1月からモニタリング及び見直し、2018年1月に正式導入</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>住宅ローンの扱いが ( 当初案から ) 見直されたことの好影響</li> <li>世界金融危機以来、より多くかつ長期の資金調達が実施されている</li> </ul>                |
| 自己資本 | <ul style="list-style-type: none"> <li>普通株式の割合はバッファー ( 2.5% ) を含め最低7.0%</li> <li>Tier 1自己資本比率はバッファー ( 2.5% ) を含め最低8.5%</li> <li>カウンターシクリカル ( 景気変動抑制的 ) な資本バッファー： リスク加重資産の0-2.5%</li> <li>レバレッジ比率 – 最低3%に設定</li> </ul>                                    | <ul style="list-style-type: none"> <li>APRAが2011年に草案を発表予定</li> <li>最低基準は2013年から2019年にかけて段階的に導入</li> <li>レバレッジ比率： 2011年からモニタリング及び見直し。「第1の柱」は2018年より適用</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>自力で力強い資本創出</li> <li>国際的調和化アプローチによる普通株式の割合は9.0%</li> <li>新たなレバレッジ比率規制は当初予想されたほどの重荷にはならず</li> </ul> |



# 与信先の内訳

|                         | 法定ベース・エクスポージャー内訳 <sup>1</sup> |             |             |             |
|-------------------------|-------------------------------|-------------|-------------|-------------|
|                         | CBA                           | A行          | B行          | C行          |
| 住宅ローン                   | 60%                           | 42%         | 40%         | 57%         |
| 法人、中小企業、特殊法人向け          | 27%                           | 36%         | 42%         | 33%         |
| 銀行向け                    | 5%                            | 6%          | 11%         | 3%          |
| ソブリン向け                  | 5%                            | 7%          | 4%          | 3%          |
| 適格リボルビング型リテール向け         | 2%                            | 4%          | 2%          | 3%          |
| その他のリテール向け              | 1%                            | 5%          | 1%          | 1%          |
| <b>与信総額<sup>2</sup></b> | <b>100%</b>                   | <b>100%</b> | <b>100%</b> | <b>100%</b> |

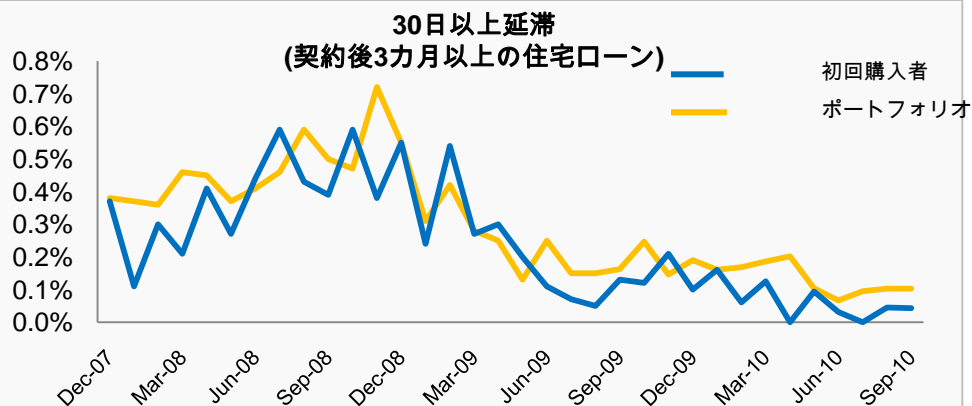


1. 出所：CBAは2010年12月現在、他行は2010年9月現在のPillar 3開示。
2. 特殊貸付を含む。標準化資産、その他資産、証券化資産（A行の6%、B行の17%、C行の5%）は除く。エクスポージャー内訳は比較が容易なように合計100%として示した。

# 住宅ローン

- 顧客の69%が先払い (平均8回払い)
- ポートフォリオの平均 LVRは45% (現在価値ベース)
- ベストリスクの既存顧客以外の最大LVRは90%

## 初回購入者



## 住宅ローン・ポートフォリオ内訳

|     | 10年12月 | 10年6月 |
|-----|--------|-------|
| 持ち家 | 58%    | 58%   |
| 投資  | 32%    | 32%   |
| 与信枠 | 10%    | 10%   |

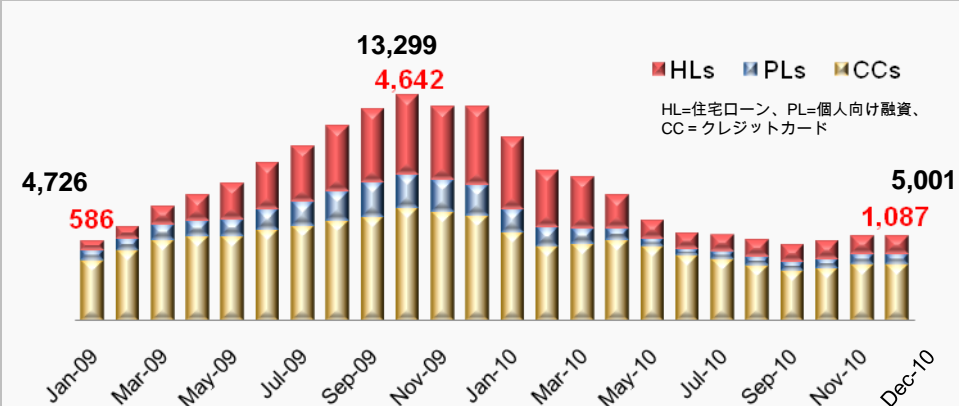
|       |     |     |
|-------|-----|-----|
| 変動金利型 | 86% | 85% |
| 固定金利型 | 14% | 15% |

|          |      |      |
|----------|------|------|
| 高リスク向け % | 3.6% | 3.8% |
|----------|------|------|

## オリジネーター別内訳

|      |     |     |
|------|-----|-----|
| CBA分 | 63% | 64% |
| 第三者分 | 37% | 36% |

## 顧客支援プログラム



Bankwest分は除く



# 住宅ローンの感応度

## 想定損失額

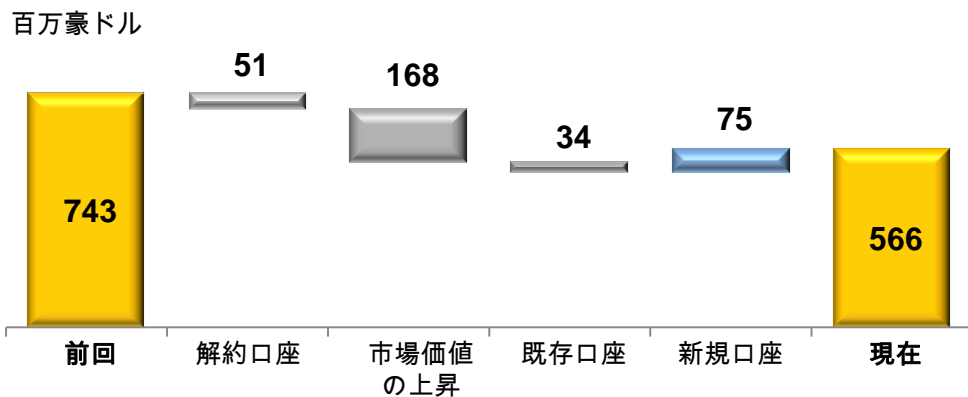
| 想定損失額<br>百万豪ドル | PD (不動産価値悪化) ファクター |     |     |     |
|----------------|--------------------|-----|-----|-----|
|                | 1倍                 | 2倍  | 4倍  | 6倍  |
| 不動産価値<br>低下ゼロ  | 7                  | 11  | 17  | 21  |
| 10%低下          | 23                 | 34  | 53  | 69  |
| 20%低下          | 70                 | 106 | 167 | 220 |
| 30%低下          | 168                | 263 | 423 | 566 |

PDファクターが6倍のシナリオの例：失業率15%、30%の不動産価値低下

## 損失抑制策

- LVRが80%を超える住宅ローンには保険が必要 (高ストレス・シナリオでは保険の対象となる損失が13.22億豪ドル増加〔前回は15.15億豪ドル増加〕)
- ポートフォリオ全体の平均LVRは45%
- 借りに100%償還請求
- 借りの69%が前払い

## 過去6カ月の推移



## 過去6カ月の変化

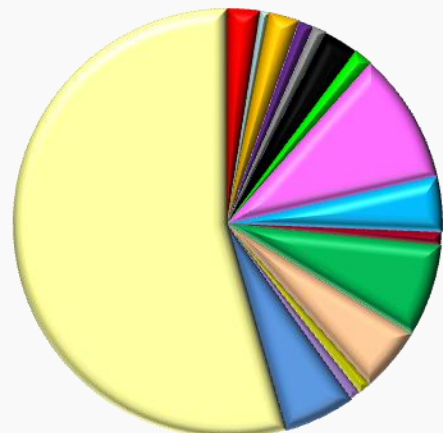
- 想定損失額は24%減少、その要因は
  - 延滞件数が安定
  - 全国平均不動産価格がポートフォリオ全体を通じて3.5%上昇\*
  - 前払い顧客数は横ばい

\* 出所：APM



# セクター別のエクスポージャー

10年12月



|          |       |
|----------|-------|
| オーストラリア  | 80.6% |
| ニュージーランド | 8.8%  |
| 欧州       | 5.2%  |
| その他の諸国   | 5.4%  |

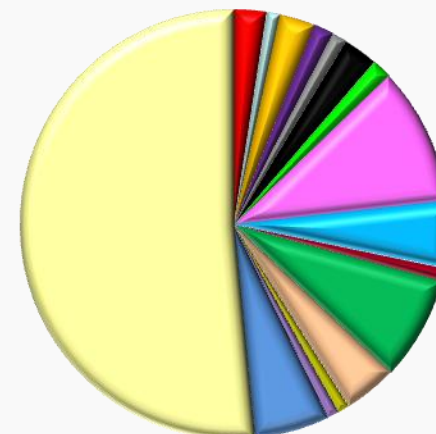
ASB分とBankwest分を含む

|           |       |       |
|-----------|-------|-------|
| 消費者       | 54.9% | 54.8% |
| 農業        | 2.3%  | 2.4%  |
| 鉱業        | 0.8%  | 0.7%  |
| 製造業       | 2.1%  | 2.3%  |
| エネルギー     | 1.1%  | 1.1%  |
| 建設        | 1.0%  | 1.0%  |
| 小売・卸売     | 2.5%  | 2.4%  |
| 運輸        | 1.4%  | 1.4%  |
| 銀行        | 10.8% | 10.2% |
| その他金融     | 3.9%  | 4.1%  |
| ビジネス・サービス | 1.0%  | 0.9%  |
| 不動産       | 6.7%  | 6.9%  |
| ソブリン      | 4.9%  | 4.9%  |
| 医療・地域サービス | 0.8%  | 0.9%  |
| 文化・娯楽     | 0.8%  | 0.7%  |
| その他       | 5.0%  | 5.3%  |
| 合計        | 100%  | 100%  |

10年12月

10年6月

10年6月



|          |       |
|----------|-------|
| オーストラリア  | 80.6% |
| ニュージーランド | 9.1%  |
| 欧州       | 5.4%  |
| その他の諸国   | 4.9%  |

ASB分とBankwest分を含む



1 エクスポージャー合計 = コミットメント無しの融資枠に関しては残高ベース、コミットメント付きの融資枠に関しては残高と限度額のどちらか高い方に基づく。決済リスクを含む。



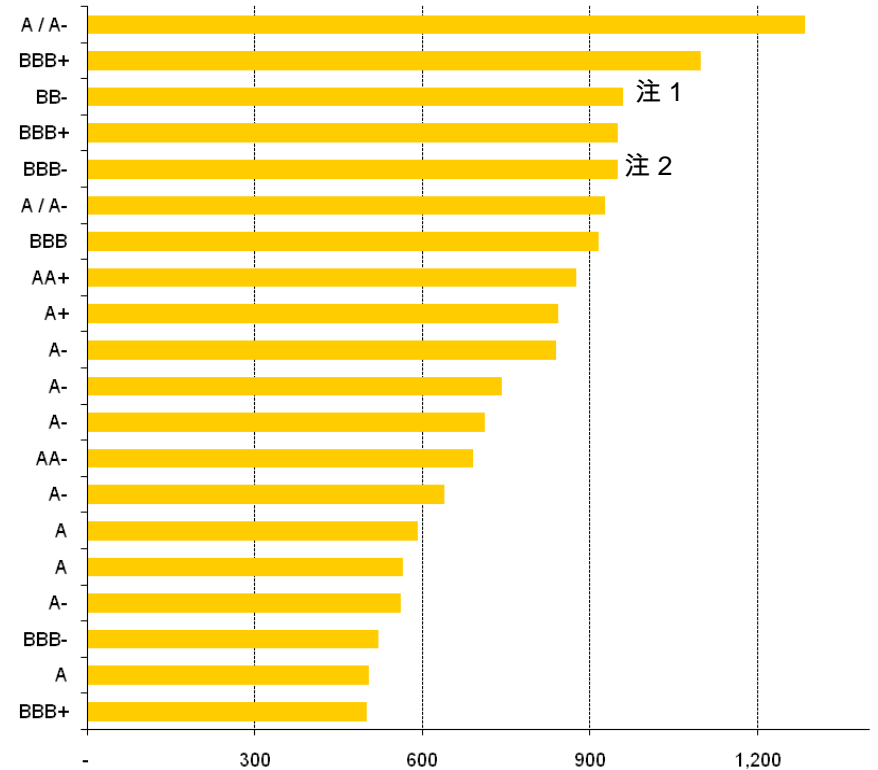
# セクター別のエクスポージャー

セクター別のエクスポージャー 10年12月

| 10億豪ドル       | AAA ~ AA-   | A+ ~ A-     | BBB+ ~ BBB- | その他          | 合計           |
|--------------|-------------|-------------|-------------|--------------|--------------|
| 銀行           | 44.0        | 27.5        | 3.0         | 0.4          | <b>74.9</b>  |
| その他金融        | 9.8         | 8.6         | 3.5         | 5.3          | <b>27.2</b>  |
| 不動産          | 0.3         | 5.5         | 7.1         | 34.3         | <b>47.2</b>  |
| ソブリン         | 31.0        | 1.2         | 0.4         | 0.2          | <b>32.8</b>  |
| 製造業          | 0.2         | 2.3         | 6.0         | 6.0          | <b>14.5</b>  |
| 小売・卸売        | 0.0         | 0.9         | 4.7         | 12.2         | <b>17.8</b>  |
| 農業           | 0.0         | 0.2         | 1.6         | 14.4         | <b>16.2</b>  |
| エネルギー        | 0.6         | 1.8         | 4.3         | 1.3          | <b>8.0</b>   |
| 運輸           | 0.1         | 2.3         | 3.4         | 4.2          | <b>10.0</b>  |
| 鉱業           | 0.3         | 1.1         | 2.2         | 2.3          | <b>5.9</b>   |
| その他 (消費者を除く) | 1.7         | 3.5         | 11.2        | 35.8         | <b>52.2</b>  |
| <b>合計</b>    | <b>88.0</b> | <b>54.9</b> | <b>47.4</b> | <b>116.4</b> | <b>306.7</b> |

ASB分とBankwest分を含む

商業向けエクスポージャーの上位20位<sup>2</sup> 10年12月



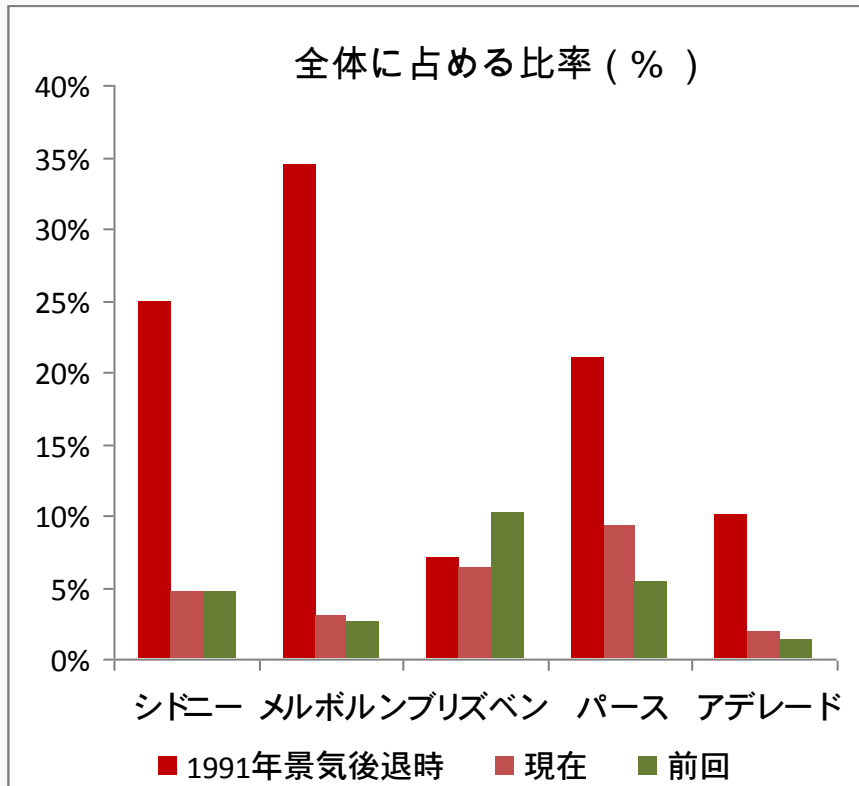
注：格付けは複数の事業体のエクスポージャー合計額を反映  
 注1：格付けDの事業体に1.55億豪ドル、格付けB-の事業体に1.06億豪ドル、格付けBの事業体に4,300万豪ドルを融資。いずれも固定及び変動金利債務証券を担保とする。  
 注2：格付けBB+の事業体に2.55億豪ドル、格付けBB-の事業体に1.52億豪ドル、格付けCCCの事業体に1.05億豪ドルを融資。いずれも固定及び変動金利債務証券を担保とする。



- 1 エクスポージャー合計 = コミットメント無しの融資枠に関しては残高ベース、コミットメント付きの融資枠に関しては残高と限度額のどちらか高い方に基づく。決済リスクを除く。
- 2 金融及び政府機関を除く。格付けはS&Pの格付けに相当。

# 商業用不動産市場

## CBDにおける現在進行中のオフィス供給\*



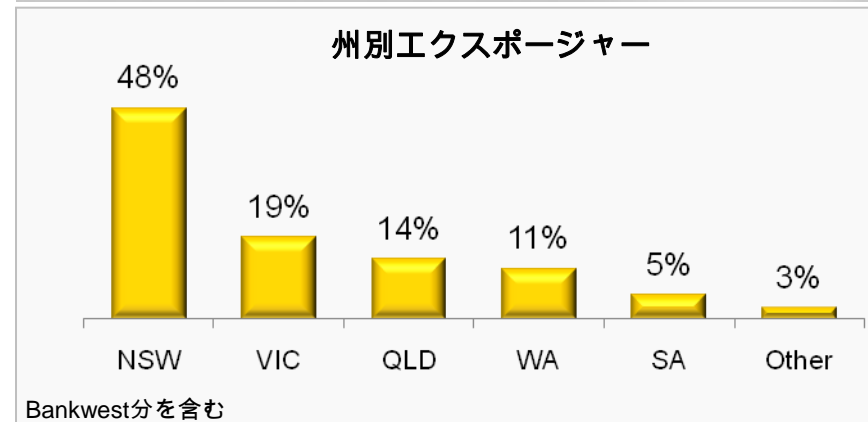
出所：Jones Lang LaSalle Research

## CBDにおけるオフィス空室率

| 市場    | 現在 (Q4 2010) | 前回 (Q2 2010) | ピーク 1990年代 |
|-------|--------------|--------------|------------|
| シドニー  | 7.8%         | 7.9%         | 22.4%      |
| パース   | 7.1%         | 8.6%         | 31.8%      |
| メルボルン | 6.3%         | 6.3%         | 25.8%      |
| ブリスベン | 8.3%         | 10.6%        | 14.3%      |
| アデレード | 7.3%         | 7.8%         | 19.8%      |

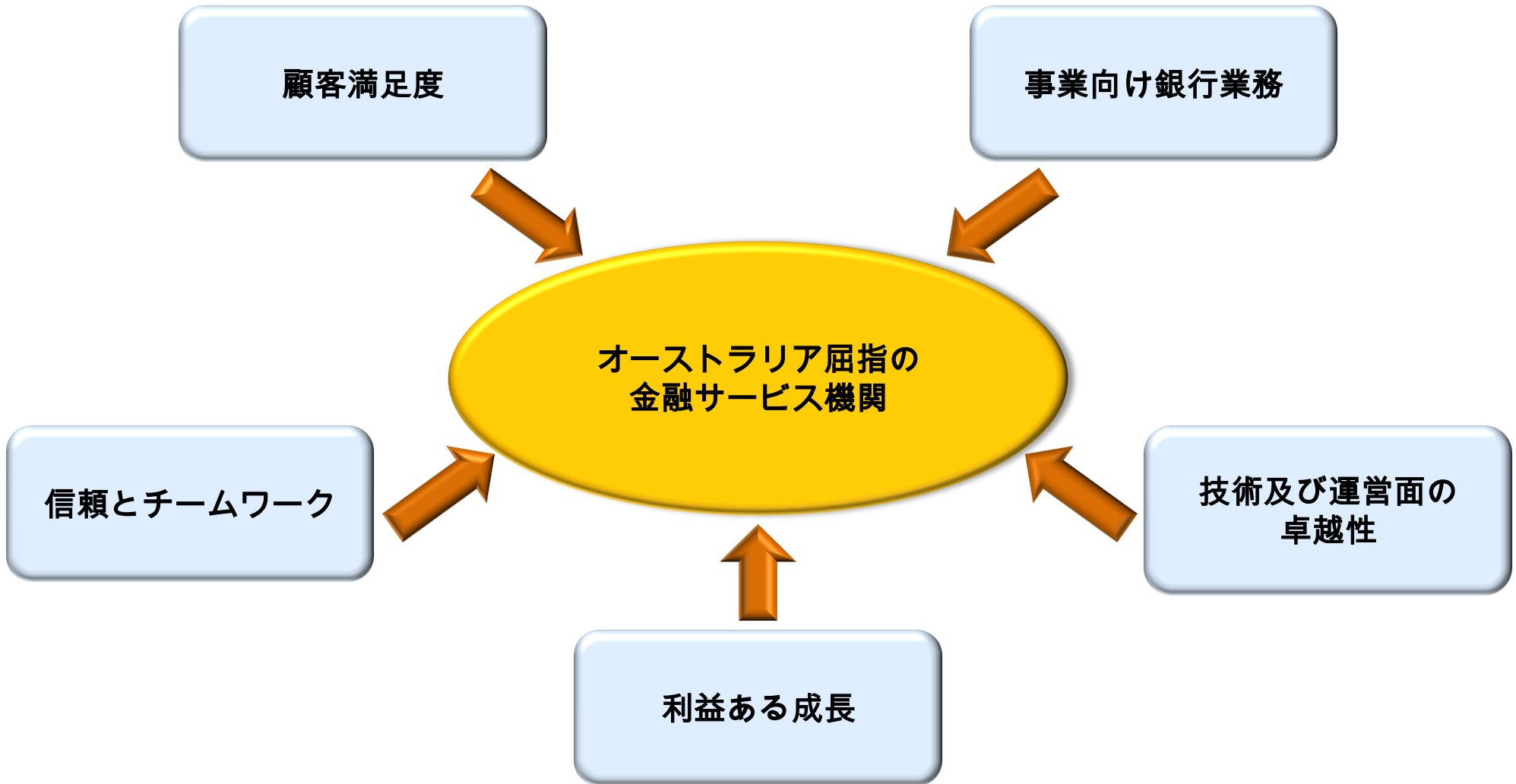
出所：Jones Lang LaSalle Research

## CBAの商業用不動産



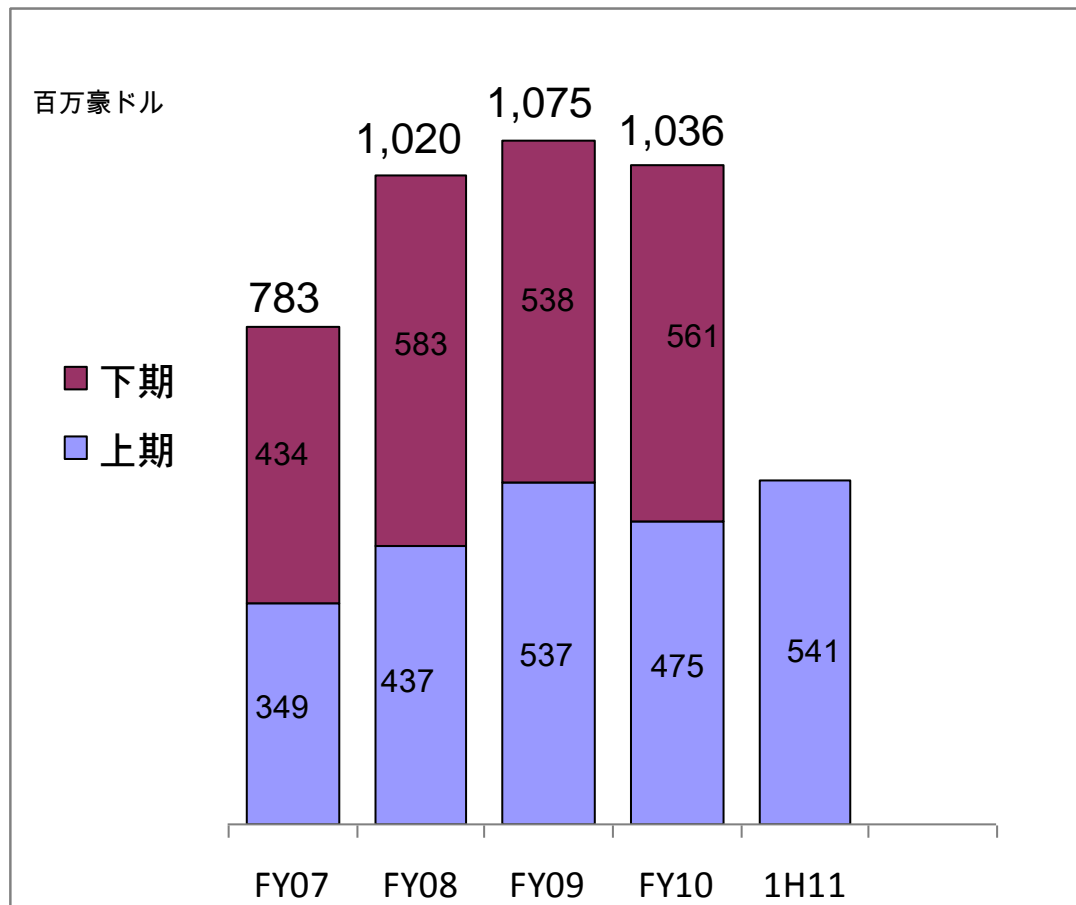
- CBD = 中央ビジネス街 (Central Business District)。現在建設中の全プロジェクトを含む。たとえば、メルボルンのデータに含まれるのは10年の開発のみだが (現時点で10年暦年以降のプロジェクトはない)、パースとブリスベンのデータには12年までのプロジェクトが含まれる。

# 明確で照準を絞った戦略



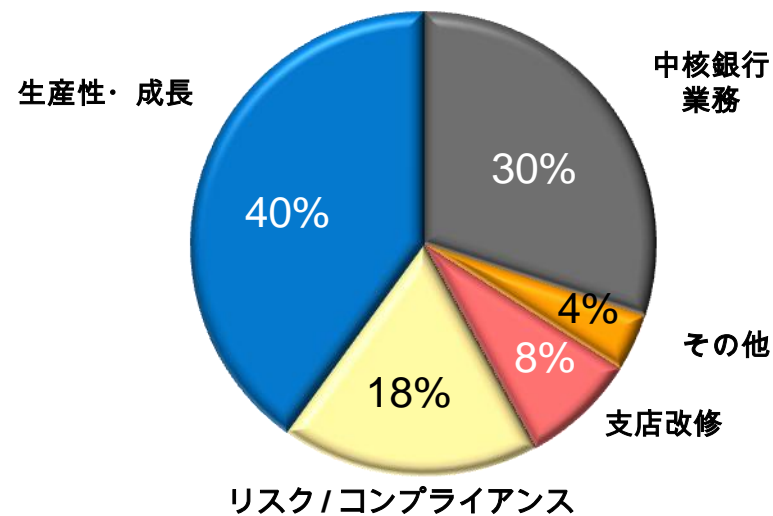
# 継続的な投資

## 投資支出



## 投資支出の内訳

投資支出に占める比率 (%)  
(10年12月までの12カ月)



# 中核銀行業務の近代化

- 1,000万のリテール預金口座と取引口座の移行が完了:
  - オーストラリアで過去最大
  - 顧客の混乱は最小限
- 新規のリテール預金口座は全て新システム上で開設
- プログラムの領域及びコストを見直し:
  - 現在予想されるコスト総額は最高11億豪ドル – 機能性向上と複雑さを反映
  - 事業プランに変更無し – システム近代化による利益向上が追加のコスト増を相殺

## スケジュール

## 現状

|                     |         |
|---------------------|---------|
| ■顧客記録               | 完了      |
| ■リテール向け預金           | 完了      |
| ■リテール取引             | 完了      |
| ■事業向け預金・取引          | 2011年   |
| ■貸付                 | 2012年   |
| ■フェーズII (ASB、BWA 等) | 2013年以降 |

## 恩恵と便益

- ✓ リアルタイム銀行業務
- ✓ 口座の即時開設
- ✓ 顧客のニーズに応じた商品提供
- ✓ 商品の即時切替
- ✓ 手続きの標準化
- ✓ 市場アクセスの高速化
- ✓ 成長機会の拡大
- ✓ 信頼度の向上



# 的を絞ったアジア事業拡大



| 中国   | 支店数 | 従業員数   |
|--|-----|--------|
| Qilu Bank (20%) – 2004年                      | 80  | 2,000強 |
| Bank of Hangzhou (20%) – 2005年               | 101 | 3,055  |
| Shanghai Branch – 2010年                      |     | 15     |
| Beijing Representative office - 1992 / 1994年 |     | 6      |
| BoCommLife JV – 2010年                        |     | 145    |

日本 (支店)、シンガポール (支店、 First State Investments)  
 インド ムンバイ支店開設 – 2010年  
 ベトナム VIB ( 135支店 ) に15%出資 – 2010年; 支店 (ホーチミン – 2008年)、出張所 (ハノイ) – 1994年

| インドネシア                       | 支店数 | 従業員数  |
|------------------------------|-----|-------|
| PT Bank Commonwealth – 1995年 | 84  | 1,733 |
| PT Commonwealth Life – 1992年 | 24  | 346   |



1 CBA全部門のアジア事業からの利益を含む。本社の支援コストは含まない。  
 2 First State Cinda Funds Management company、Institutional Banking & Marketsの香港支店、First State Investmentsの香港事業を含む。

# 今後の事業見通し

- 厳しい営業環境が継続
  - 貸付の伸びが低迷
  - 競合圧力
  - 資金調達コストの高止まり
- とはいえ、2011年暦年の見通しは慎重ながらも楽観的
  - グローバル市場の見通しは徐々にではあるが改善中
  - 国内経済の見通しはポジティブ
  - 景気回復の恩恵を受け易い位置付け



6月現在

|                   | 2007年 | 2008年 | 2009年 | 2010年 | 2011年(予) | 2012年(予) |
|-------------------|-------|-------|-------|-------|----------|----------|
| 貸付伸び率 % – 信用総額    | 15.5  | 11.4  | 2.9   | 3.3   | 4½-6½    | 7-9      |
| 貸付伸び率 % – 住宅向け    | 12.9  | 9.5   | 7.2   | 8.2   | 7-9      | 7-9      |
| 貸付伸び率 % – 事業向け    | 19.2  | 16.0  | -0.9  | -4.0  | 1-3      | 7-9      |
| 貸付伸び率 % – その他個人向け | 16.1  | 2.6   | -6.5  | 3.2   | 4-6      | 4-6      |
| GDP %             | 3.6   | 3.8   | 1.4   | 2.2   | 2.8      | 3.7      |
| CPI %             | 2.9   | 3.4   | 3.1   | 2.3   | 3.0      | 3.2      |
| 失業率 %             | 4.5   | 4.2   | 4.9   | 5.5   | 5.1      | 4.7      |
| 政策金利 %            | 6¼    | 7¼    | 3     | 4½    | 5        | 5¾       |

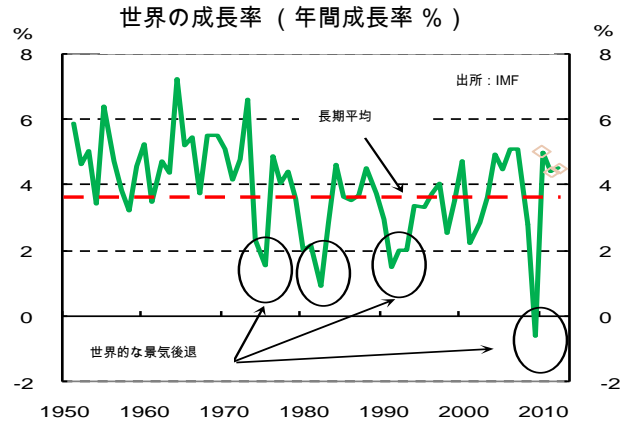


CBAエコノミスト予測  
 貸付伸び率 = 6月までの12カ月  
 GDP、失業率、CPI = 年平均  
 政策金利 = 4-6月期

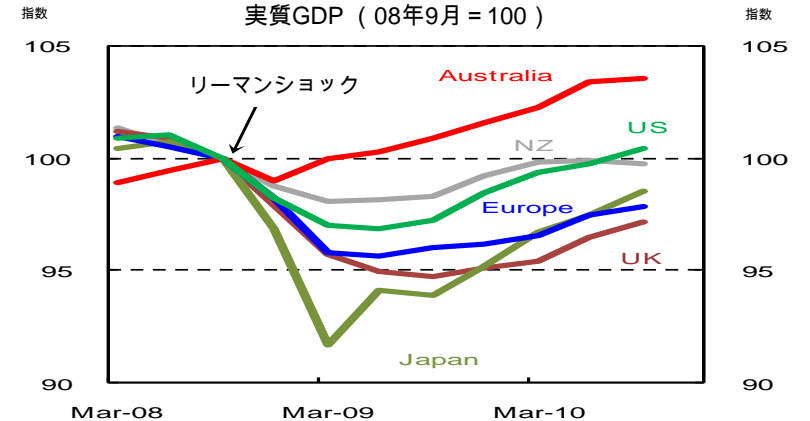


# 世界の経済情勢

## 世界の成長率はトレンドに回帰

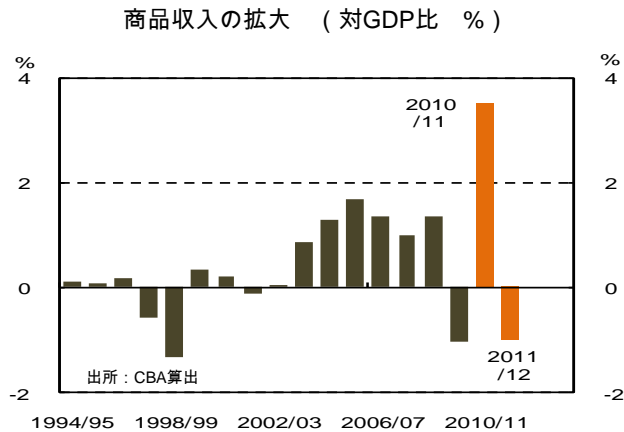


## 平均を上回る成長率

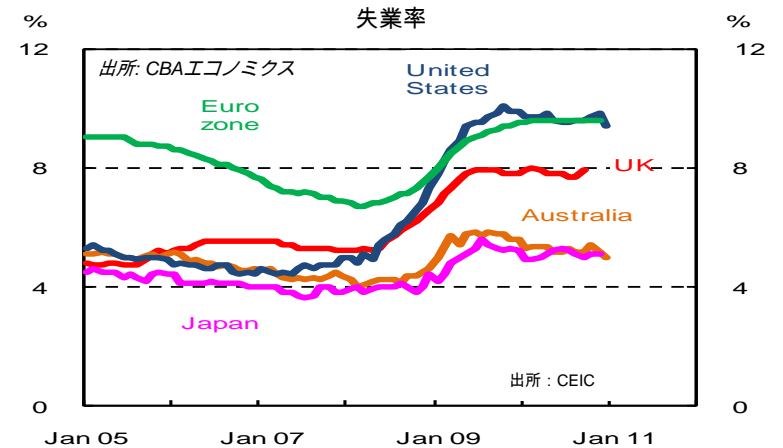


欧州

## 中国の商品収入



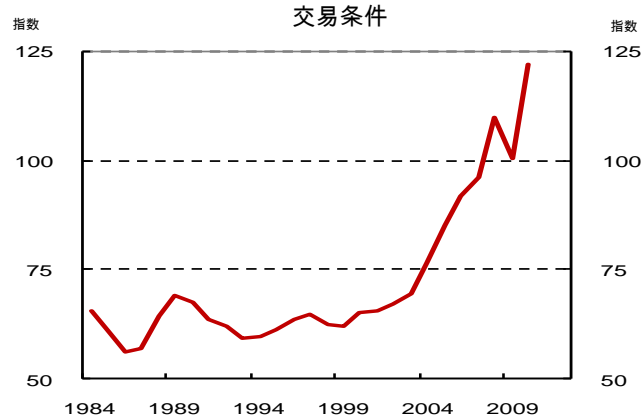
## 労働市場は改善



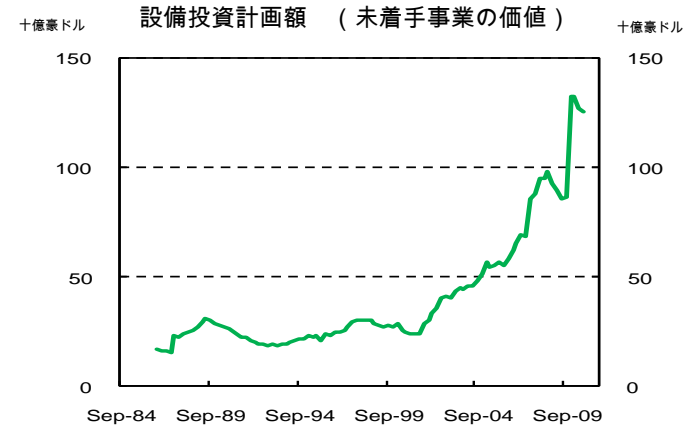
出所: CBAエコノミクス (特に記載の無い場合)

# 国内の成長の牽引役

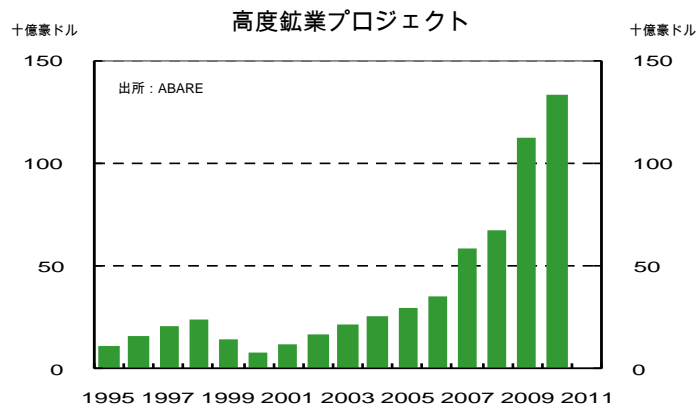
## 商品価格の高騰



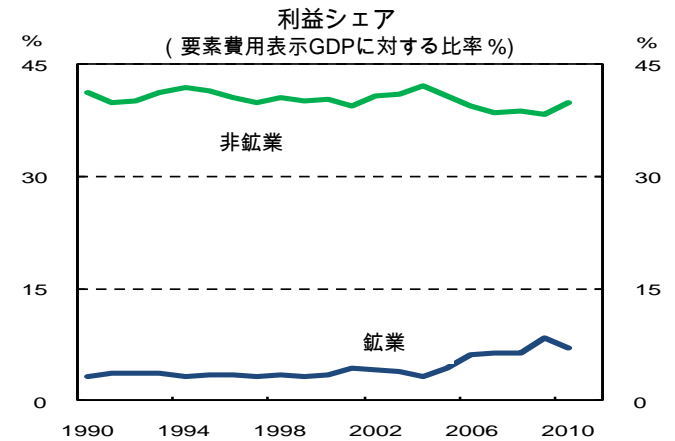
## 設備投資の急増



## 鉱業がカギ



## 収益性支援要因

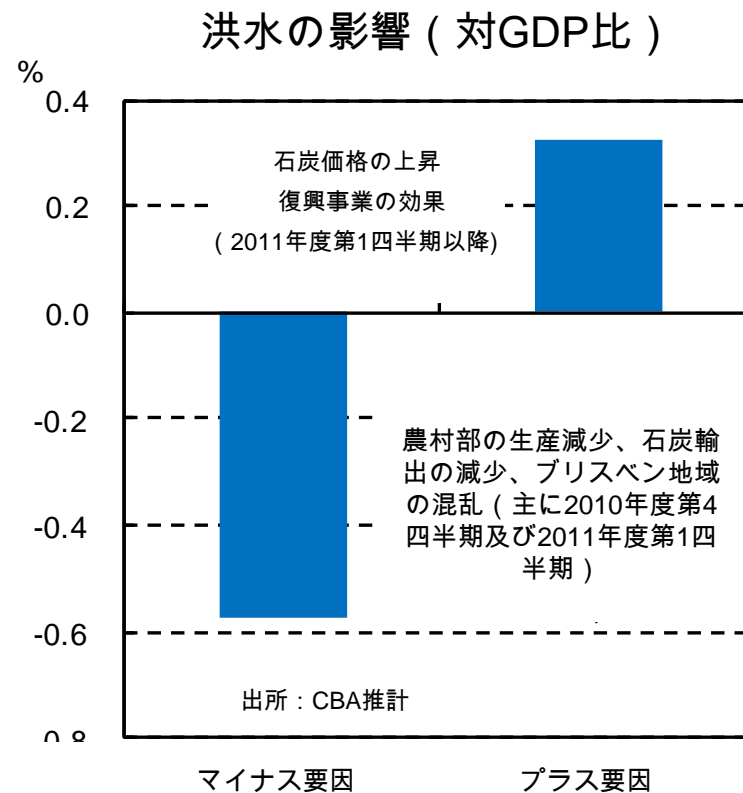


出所: CBAエコノミクス (特に記載の無い場合)



# 悪天候の影響

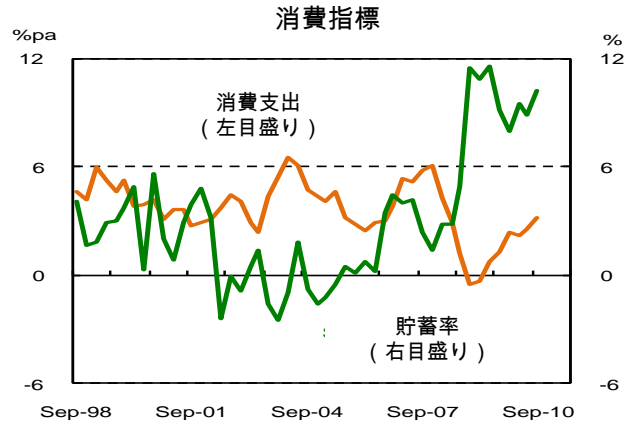
|   | 対GDP比 (%)   |
|---|-------------|
| 農業生産の減少<br>(クイーンズランド、<br>ニュー・サウス・ウェールズ、<br>ビクトリア) | 0.25-0.35   |
| 石炭生産の中断   | 0.25-0.35   |
| 収益相殺  | 0.1         |
| ブリスベン地域の混乱  | 0.05-0.10   |
| 復興事業の効果   | 0.20-0.25   |
| <b>合計</b>   | <b>約0.4</b> |



- GDPの押し下げ効果は約0.4%。CPIへの影響大。
- 流通への影響に偏り：当初（主に2011年度第1四半期）は悪影響を受けたが、その後及び長期的にはポジティブ

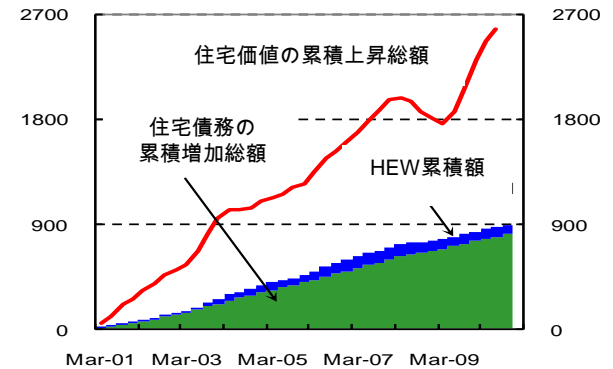
# 消費者

## 消費に警戒感

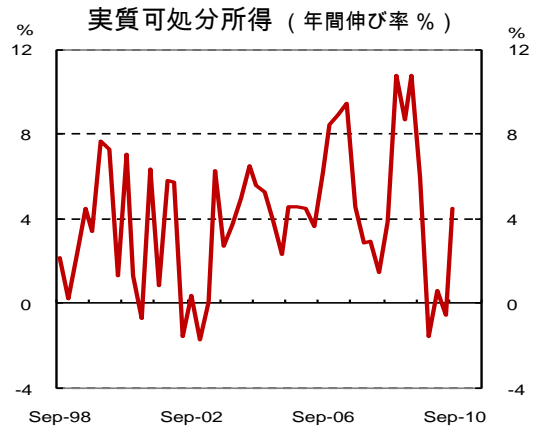


## レバレッジの低下

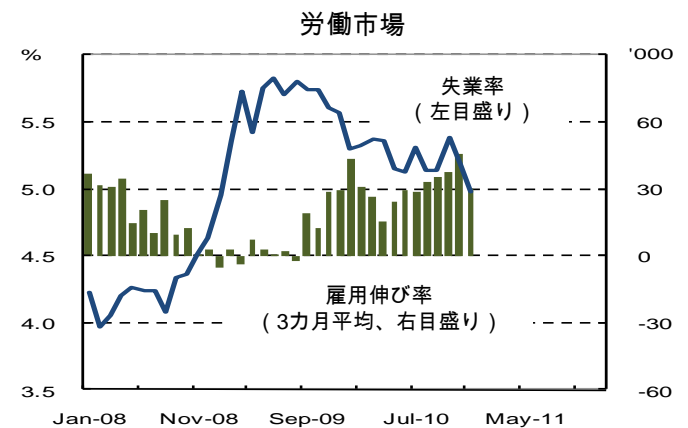
HEW (住宅ローンの借り換えで得た資金のうち、住宅投資以外に振り向けられた資金)



## 所得の増加



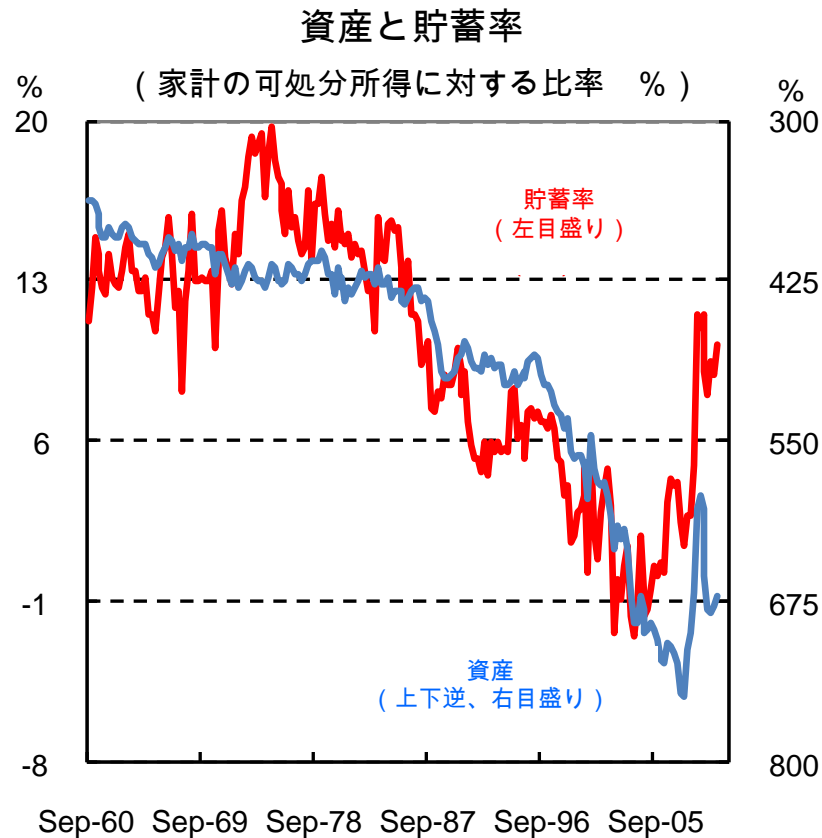
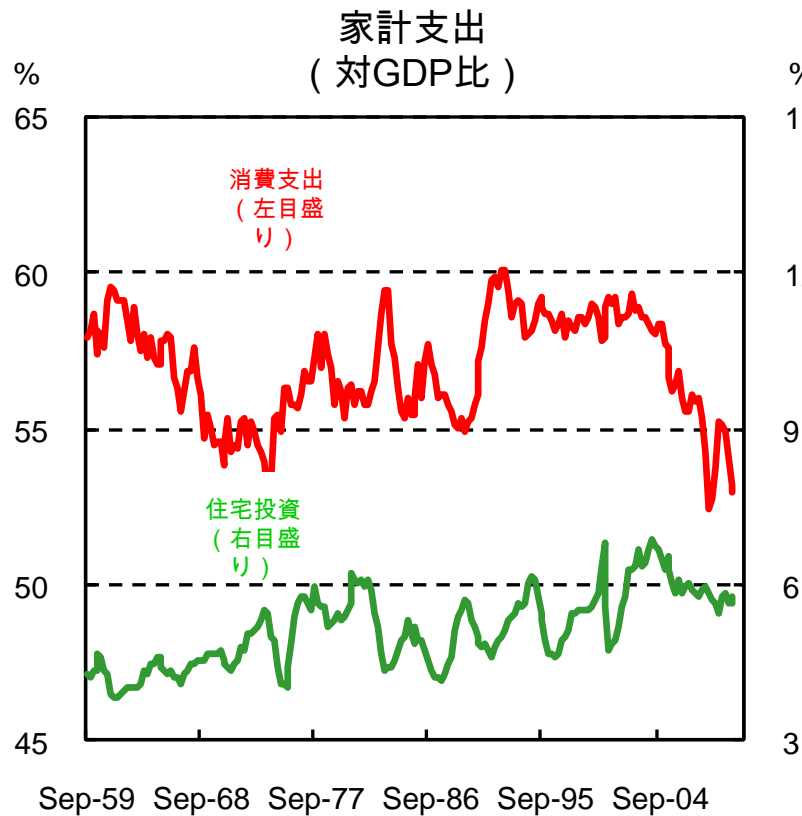
## 堅調な労働市場



出所: CBAエコノミクス



# 家計のバランスシート



- 家計のバランスシート修復の動きは世界金融危機以前から
- 消費「バブル」は見られず、貯蓄率は資産の減少に応じて完全に調整済

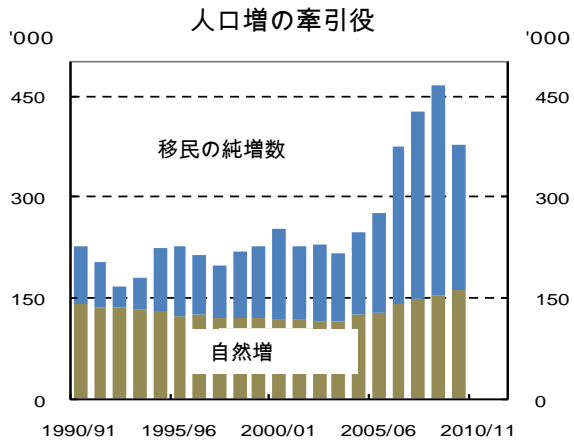


出所: CBAエコノミクス

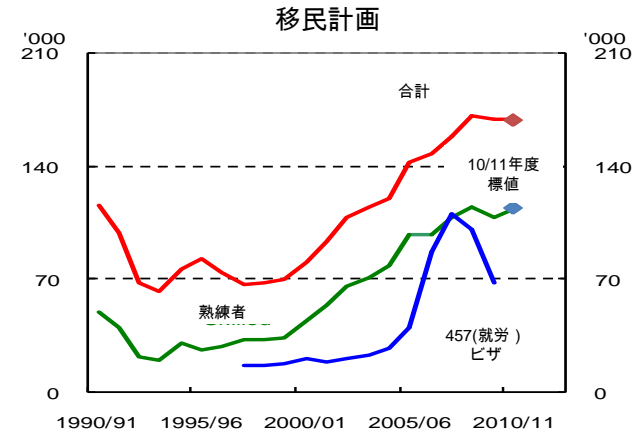


# 住宅

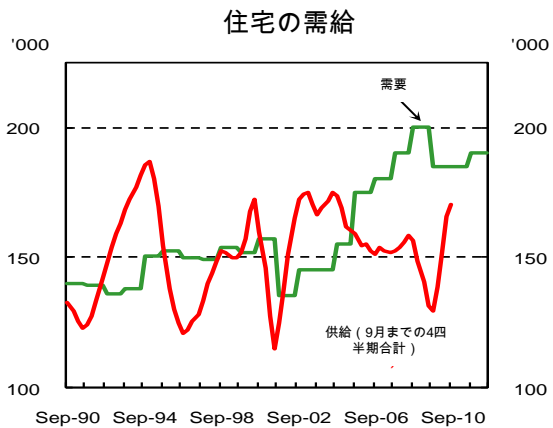
## 人口



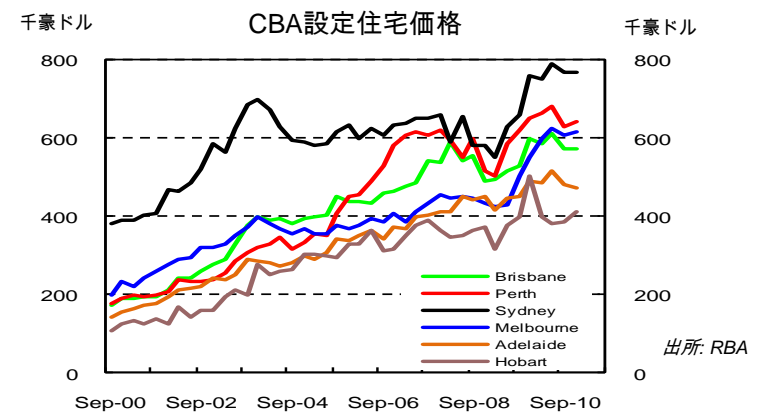
## 移民



## 需要と供給



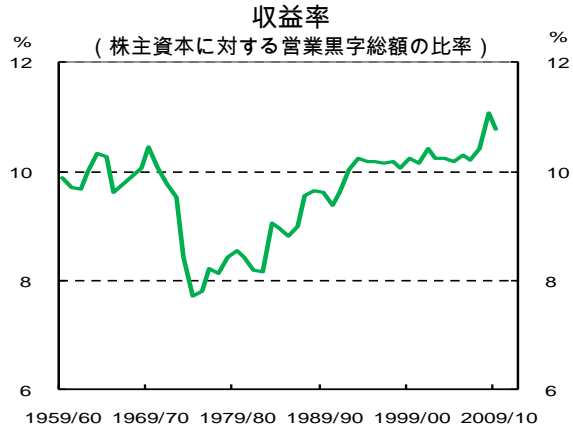
## 住宅価格は頭打ち



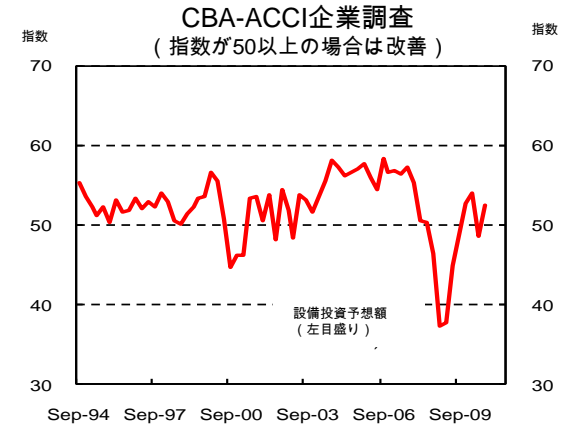
出所: CBAエコノミクス (特に記載の無い場合)

# 事業活動

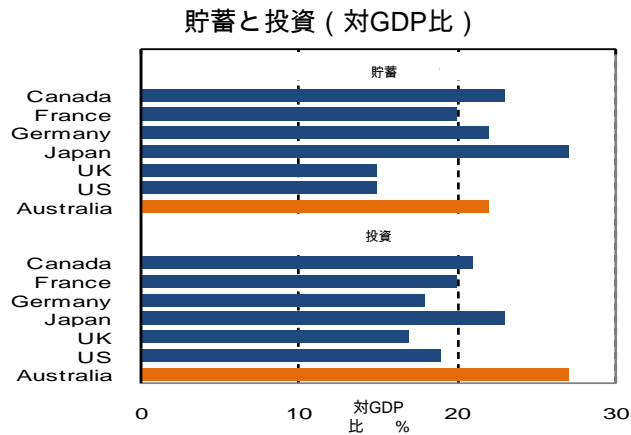
## 高い設備稼働率



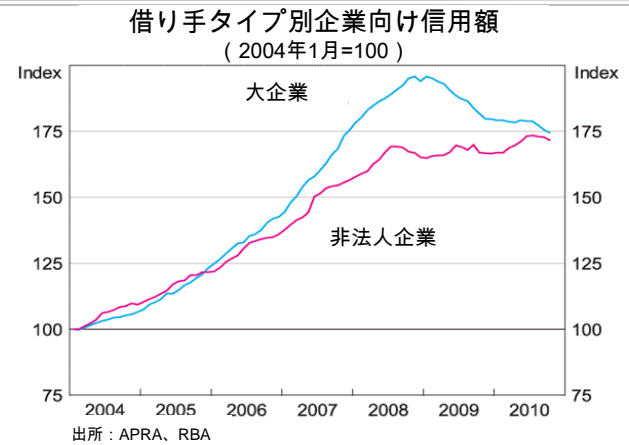
## 企業景況感



## 貯蓄と投資のギャップ



## 信用残高



出所: CBAエコノミクス



過去最高の業績達成を目指して

# アペンディックス

2010年度上期業績 (2010年12月期末)



**Commonwealth**Bank





# オーストラリア国内における売上高の伸び率

|               | 10年6月までの6カ月<br>(年率)<br>% |          | 10年12月までの6カ月<br>(年率)<br>% |          | 10年12月までの12カ月<br>% |          |
|---------------|--------------------------|----------|---------------------------|----------|--------------------|----------|
|               | CBA                      | 銀行システム全体 | CBA                       | 銀行システム全体 | CBA                | 銀行システム全体 |
| 住宅ローン         | 9.2                      | 8.4      | 4.3                       | 6.3      | 6.9                | 7.4      |
| 家計預金          | 6.1                      | 5.7      | 12.2                      | 12.2     | 9.3                | 9.1      |
| 事業向け貸出 - APRA | 3.4                      | -1.5     | -6.1                      | 0.6      | -1.4               | -0.4     |
| 事業向け貸出 - RBA  | -1.3                     | 0.9      | -6.5                      | -5.6     | -3.9               | -2.4     |
| 事業向け預金        | 19.5                     | 6.8      | 10.3                      | 20.6     | 15.4               | 14.1     |



伸び率はBankwest分を含む数字  
 数値はリステートメントのため適宜調整したもの  
 出所: オーストラリア金融監督庁 (APRA) / オーストラリア準備銀行 (RBA)

# リテール銀行業務 (RBS)

- 顧客重視の方針と高いコスト効率にサポートされる力強い業績
- 住宅ローンと預金の売上高は底堅く増加
- 厳しい競争環境により預貸金利鞘への縮小圧力が持続
- 費用対収益率は40%未満を維持
- 延滞率と減損費用は改善

|                 | 10年12月末<br>百万豪ドル | 10年12月末<br>前年同期比 |
|-----------------|------------------|------------------|
| 住宅ローン           | 1,365            | 15%              |
| 消費者金融           | 836              | 10%              |
| リテール預金          | 1,307            | (13%)            |
| 販売              | 144              | 27%              |
| <b>銀行業務収益合計</b> | <b>3,652</b>     | <b>3%</b>        |
| 営業費用            | (1,425)          | 3%               |
| <b>営業利益</b>     | <b>2,227</b>     | <b>2%</b>        |
| 減損費用            | 253              | (35%)            |
| 法人税             | 591              | 7%               |
| <b>税引後純現金利益</b> | <b>1,383</b>     | <b>12%</b>       |



# 機関向け銀行業務及び市場業務 ( IB&M )

- IB&Mの税引前現金利益は前年同期比7%減。主因は、
  - ▶ ボラティリティ低下によるトレーディング収入の減少と貸出残高減少の影響で、銀行業務収益が8%減少
  - ▶ 当半期は投資税額控除の適用が消失したが、
  - ▶ 機関向け銀行業務の貸出業務における信用の質が安定したことを反映し、減損費用が減少したことで補われた
- East & Partnersの調査によると、顧客満足度は引き続き高い

|                 | 10年12月末<br>百万豪ドル | 10年12月末<br>前年同期比 |
|-----------------|------------------|------------------|
| 機関向け銀行業務        | 890              | (2%)             |
| 市場業務            | 370              | (19%)            |
| <b>銀行業務収益合計</b> | <b>1,260</b>     | <b>(8%)</b>      |
| 営業費用            | (395)            | 2%               |
| <b>営業利益</b>     | <b>865</b>       | <b>(12%)</b>     |
| 減損費用            | (193)            | (40%)            |
| 法人税             | (160)            | 52%              |
| <b>税引後純現金利益</b> | <b>512</b>       | <b>(7%)</b>      |



# 事業向け銀行業務及びプライベート・バンキング業務 (BPB)

- 事業向け銀行部門の業績は堅調
- 税引前純現金利益は前年同期比15%増。主因は、
  - ▶ 貸付量の増加
  - ▶ 市場活動の低迷による株式取引高の減少
  - ▶ 厳格に費用管理を行う傍ら、最前線への投資を継続
  - ▶ 減損費用が改善傾向

|                 | 10年12月末<br>百万豪ドル | 10年12月末<br>前年同期比 |
|-----------------|------------------|------------------|
| 法人向け金融サービス      | 560              | 15%              |
| 地方及びアグリビジネス向け   | 204              | 7%               |
| 中小企業向け銀行業務      | 378              | 10%              |
| プライベート・バンキング    | 120              | -                |
| 株式及び証拠金貸し業務     | 204              | (18%)            |
| その他*            | 52               | (4%)             |
| <b>銀行業務収益合計</b> | <b>1,518</b>     | <b>5%</b>        |
| 営業費用            | (660)            | 3%               |
| <b>営業利益</b>     | <b>858</b>       | <b>6%</b>        |
| 減損費用            | (135)            | (30%)            |
| 法人税             | (217)            | 24%              |
| <b>税引後純現金利益</b> | <b>506</b>       | <b>15%</b>       |



\* 直接販売経路で販売された商品からの収入

# ニュージーランド

- ASB銀行の税引後純現金利益（NZドル建て）が57%増加  
 主因は、
  - ▶ 住宅ローン事業のマージンが改善
  - ▶ 融資ポートフォリオ全体で延滞率が改善し、その結果減損費用が減少
- ソブリンの税引後純現金利益（NZドル建て）が67%増加。主因は、
  - ▶ 保険金請求率が改善、解約・失効率が低下
  - ▶ 保険料収入が7%増加
- ソブリンは新規契約獲得件数で見たシェアが25%と他社を大きく引き離して市場トップ

|                    | 10年12月末<br>百万NZドル | 10年12月末<br>前年同期比 |
|--------------------|-------------------|------------------|
| ASB                | 743               | 9%               |
| ソブリン               | 131               | 30%              |
| その他                | (8)               | 47%              |
| <b>営業収入合計</b>      | <b>866</b>        | <b>13%</b>       |
| 営業費用               | (447)             | 11%              |
| <b>営業利益</b>        | <b>419</b>        | <b>15%</b>       |
| 減損費用               | (36)              | (72%)            |
| 法人税・少数株主持分         | (90)              | 80%              |
| <b>基本ベースの税引前利益</b> | <b>293</b>        | <b>56%</b>       |
| 投資利益               | -                 | 大幅増              |
| <b>税引後純現金利益</b>    | <b>293</b>        | <b>58%</b>       |



# 資産運用 ( WM )

## ■ CFSGAM:

- ▶ 運用ファンドは3%増の1,530億豪ドル
- ▶ 力強い投資実績 – 運用資産の81%が過去5年間でベンチマークをアウトパフォーム

## ■ Colonial First State:

- ▶ リテール事業の管理ファンドは2%増の780億豪ドル
- ▶ FirstChoice – 最大のプラットフォーム

## ■ CommInsure:

- ▶ 生命保険料収入 11%増
- ▶ 損害保険料収入 8%増

## ■ 営業費用合計 3%増

## ■ 投資による収益は信用スプレッドと投資市場の安定に伴い低下

|                             | 10年12月末<br>百万豪ドル | 10年12月末<br>前年同期比 |
|-----------------------------|------------------|------------------|
| CFSGAM                      | 378              | 15%              |
| Colonial First State        | 342              | 8%               |
| CommInsure                  | 352              | 1%               |
| その他                         | -                | (大幅増)            |
| 純営業収入                       | <b>1,072</b>     | <b>6%</b>        |
| 営業費用                        | (619)            | 3%               |
| 法人税                         | (124)            | 8%               |
| 基本ベースの税引後利益                 | <b>329</b>       | <b>12%</b>       |
| 投資利益                        | 30               | (64%)            |
| 税引後純現金利益                    | <b>359</b>       | <b>(5%)</b>      |
| St Andrew'sを除く税引後<br>純現金利益* | <b>359</b>       | <b>(3%)</b>      |

\* St Andrew'sの保険事業は2010年7月1日付で売却された



CommInsure



CommonwealthBank



46

# Bankwest

- 2%増収
  - ▶ 住宅ローン貸出残高の増加
  - ▶ 預貸金利鞘の拡大
  - ▶ だが、リテール向け貸出の利鞘縮小で相殺
  
- 厳格な費用管理 – 費用は買収以降、半期毎に連続して減少
  
- 減損費用:
  - ▶ 信用の質が改善中
  - ▶ 減損した貸出資産のランオフ
  - ▶ 10年度上期は特定の大口径貸出先の不動産関連の減損が影響
  - ▶ 11年度上期には力強い回復

|                 | 10年12月末<br>百万豪ドル | 10年12月末前<br>年同期比 |
|-----------------|------------------|------------------|
| 純受取利息           | 679              | 3%               |
| その他の銀行業務利益      | 118              | (2%)             |
| <b>銀行業務収益合計</b> | <b>797</b>       | <b>2%</b>        |
| 営業費用            | (428)            | (3%)             |
| <b>営業利益</b>     | <b>369</b>       | <b>10%</b>       |
| 減損費用            | (49)             | (84%)            |
| 法人税             | (96)             | 大幅増              |
| <b>税引後純現金利益</b> | <b>224</b>       | <b>大幅増</b>       |



# お問い合わせ先

## 全世界で24時間対応

### シドニー

Simon Maidment  
Richard Nelson  
Graham Raward  
Daniel Cassels  
Michael Thiyavutikan  
Alvin Wei  
Ed Freilikh  
Jessica Xu

### 直通ダイヤル

+61 2 9118 1339  
+61 2 9118 1343  
+61 2 9118 1344  
+61 2 9118 1345  
+61 2 9118 1346  
+61 2 9118 1342  
+61 2 9118 1337  
+61 2 9118 1347

### 携帯電話番号

+61 412 227 188  
+61 422 165 939  
+61 414 317 964  
+61 424 754 934  
+61 424 506 212  
+61 424 506 685  
+61 420 364 876  
+61 457 528 240

### 電子メール

[simon.maidment@cba.com.au](mailto:simon.maidment@cba.com.au)  
[richard.nelson@cba.com.au](mailto:richard.nelson@cba.com.au)  
[graham.raward@cba.com.au](mailto:graham.raward@cba.com.au)  
[daniel.cassels@cba.com.au](mailto:daniel.cassels@cba.com.au)  
[michael.thiyavutikan@cba.com.au](mailto:michael.thiyavutikan@cba.com.au)  
[alvin.wei@cba.com.au](mailto:alvin.wei@cba.com.au)  
[edward.freilikh@cba.com.au](mailto:edward.freilikh@cba.com.au)  
[jessica.xu@cba.com.au](mailto:jessica.xu@cba.com.au)

### ロンドン

Liam Carden  
Brendon Roche - ASB

+44 20 7710 3916  
+44 20 7710 3947

+44 7867 502 632  
+44 7912 771 193

[liam.carden@cba.com.au](mailto:liam.carden@cba.com.au)  
[brendan.roche@asbfinance.co.uk](mailto:brendan.roche@asbfinance.co.uk)

### ニューヨーク

Lisa Balfe

+1 212 336 7730

+1 212 336 7758

[balfel@cba.com.au](mailto:balfel@cba.com.au)



### CBA2分間ガイド

- 英語
- フランス語
- ドイツ語
- イタリア語
- スペイン語
- タイ語
- 日本語
- 北京語
- 広東語
- 韓国語
- ベトナム語
- インドネシア語



### プログラム・ドキュメンテーション

- Euro Medium Term Notes
- US Medium Term Notes
- Commets
- Commercial Paper

[www.commbank.com.au/groupfunding](http://www.commbank.com.au/groupfunding) - 格付けレポート、ドキュメンテーション 『2分間ガイド』  
[groupfunding@cba.com.au](mailto:groupfunding@cba.com.au)





過去最高の業績達成を目指して

2010年度上期業績 (2010年12月期末)



**Commonwealth**Bank

